

Panasonic®

ブルーレイディーガ
DIGA
Blu-ray



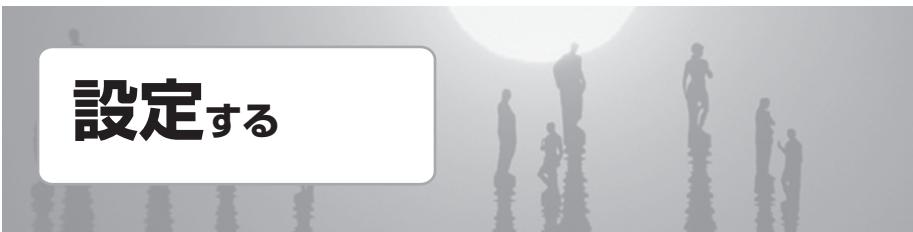
準備編

接続する



4 ページ

設定する



20 ページ

使うとき

基本操作のほか、
困ったときの解決法を
テレビ画面でご覧にな
れます。



操作ガイド



はじめにお読みください。

本書はブルーレイディスクレコーダーをお楽しみいただくために、必要な接続や設定について説明しています。
録画や再生などの操作説明については、別冊の取扱説明書 操作編をお読みください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(操作編 171 ~ 173ページ) を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。



G-CODE®

HDMI™
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

gracenote

dlna
CERTIFIED™

保証書別添付

はじめに

接続

設定

その他の設定

必要なとき

もくじ

接続

接続1 テレビとアンテナを接続する	4
本機をアンテナやテレビと接続します。より高画質な映像を出力できるコードがおすすめです。	
接続2 ビデオなどその他の外部機器と接続する	9
アンプなどと接続して大迫力の音声を楽しめます。	
ケーブルテレビ CATV [ホームターミナル / セットトップボックス (STB)] と接続する	11
CATVをお使いの場合にご覧ください。	
接続3 電話回線に接続する	13
視聴者参加番組を楽しむために必要な接続です。	
接続4 ネットワーク接続をする	14
ブロードバンドを利用したさまざまなサービスの利用や、他機器との連携するために必要な接続です。	
接続5 B-CAS (ビーキャス) カードを挿入する	18
デジタル放送を見るために必要なカードです。	
接続6 電源コードを接続する [最後に接続!]	19
必ず他の接続が終了してから行ってください。	

設定

初めて電源を入れたときに、以下の設定を行ってください。	
設定1 かんたん設置設定をする ⚡	20
設定2 かんたんネットワーク設定をする ⚡	24

本機が操作を受けつけなくなったときは…

[電源 H/I]を正面から3秒以上押す



本機の電源が切れます。

故障かな!? と思った場合 → 操作編 152

その他の設定

● 設定をする	26
「かんたん設置設定」「かんたんネットワーク設定」以外で必要な設定がある場合に行ってください。	
● 接続した端子に合わせて設定する	28
● テレビ画面の横縦比を変更する	29
● 番組表(G ガイド)を受信する	30
● アンテナレベルを確認する	32
● 受信チャンネルを修正する	34
● 地域設定を修正する	36
● 電話を設定する	37
● 時刻合わせ / リモコン設定 / B-CAS カードテスト / ソフトウェア更新設定	38
● ネットワークの設定をする	40
● ネットワーク連携する機器の設定をする	42
● かんたん設置設定・かんたんネットワーク設定をやり直す	46

必要なとき

● Q & A(よくあるご質問)	48
● こんな表示が出たら	49
● 地上アナログ放送チャンネル一覧表	50
● 地上デジタル放送チャンネル一覧表	52
● G ガイド地域一覧表	54
● 地上アナログ放送局コード一覧表	55
● 付属品	裏表紙
● 別売品のご紹介	裏表紙



音声ガイドについて

音声で操作を案内する機能です。
もくじまたは本書中の左記マークのある個所で働きます。

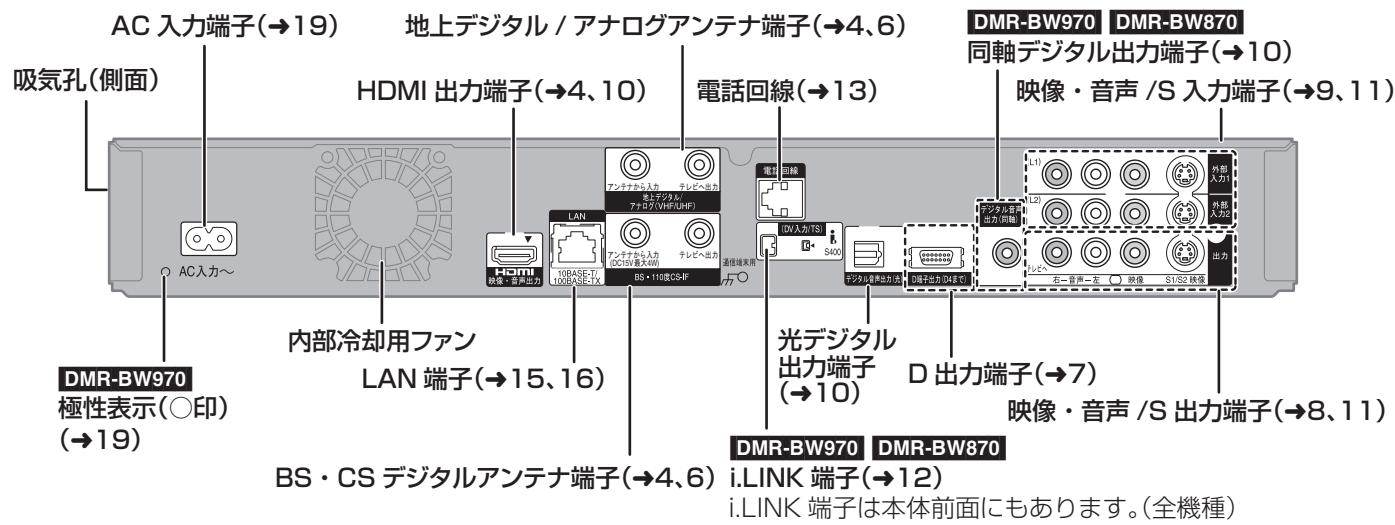
本書内の表現について

- 本書内で参照していたらページを ($\rightarrow \text{○○}$)、別冊の取扱説明書 操作編で参照していただくページを ($\rightarrow \text{操作編} \text{○○}$) で示しています。
- この説明書における本体および画面イラストは DMR-BW970 のものです。

接続の前に

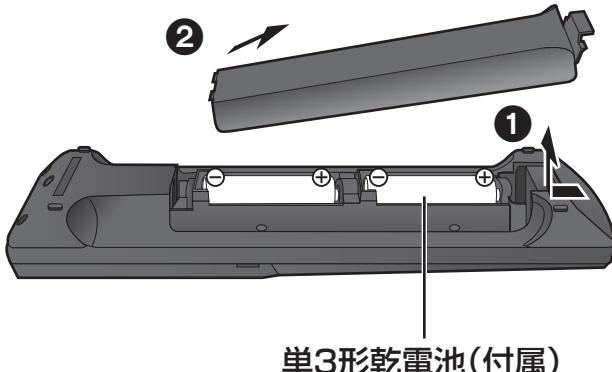
- 各機器の電源コードをコンセントから抜いてください。(本機の電源コードは、すべての接続が終わったらあと、接続してください)
 - ケーブルなどは、本体を固定してしっかりと接続してください。また確実に接続されていることを確認してください。
 - テレビまたはビデオなど、外部機器に接続しているアンテナ線などがある場合は、すべて外してから作業することをおすすめします。
 - 各機器の説明書もご覧ください。

本体背面



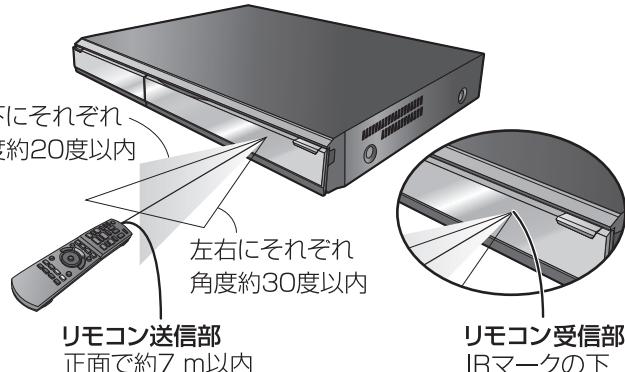
リモコンの準備

電池の入れかた



- ④ \ominus を確認してください。
 - 入れたあとは、ふたを \ominus 側から先に入れて元どおり閉じてください。
 - 電池はマンガン乾電池、またはアルカリ乾電池をお使いください。
 - 不要となった電池は、不燃物ごみとして処理するか、地方の条例に従って処理してください。

リモコンの使用範囲



- 本体をラックに入れて使用するときは、ガラス扉の厚さや色によって、操作できる範囲が狭くなることがあります。
 - リモコンと本機の間に障害物を置かないでください。
 - リモコン受信部に直射日光やインバーター蛍光灯の強い光を当てないでください。

本機の設置場所について

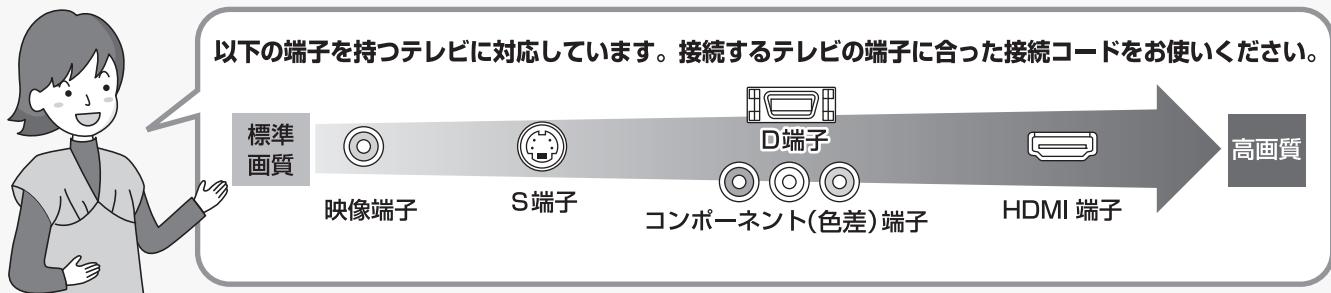
- ビデオなどの熱源となるものの上に置かない。
 - 温度変化が起きやすい場所に設置しない。
 - 「つゆつき」が起こりにくい場所に設置する。(つゆつきについて → **操作編 147**)
 - 不安定な場所に設置しない。
 - 重いものを上に載せない。



接続1 テレビとアンテナを接続する

ご利用になる放送に従って、必要なアンテナ線を接続してください。

- 地上アナログ放送の番組表（G ガイド）（→30）をご利用になる場合でも、BS デジタル放送を受信できる衛星アンテナの接続が必要です。
- すべての接続が終わったらあとは、必ず電源コードをつないでおいてください。電源コードを抜いているとテレビで放送の受信ができない、または映りが悪くなる場合があります。
- 映りが悪いときは、アンテナを調整してください。（→32）

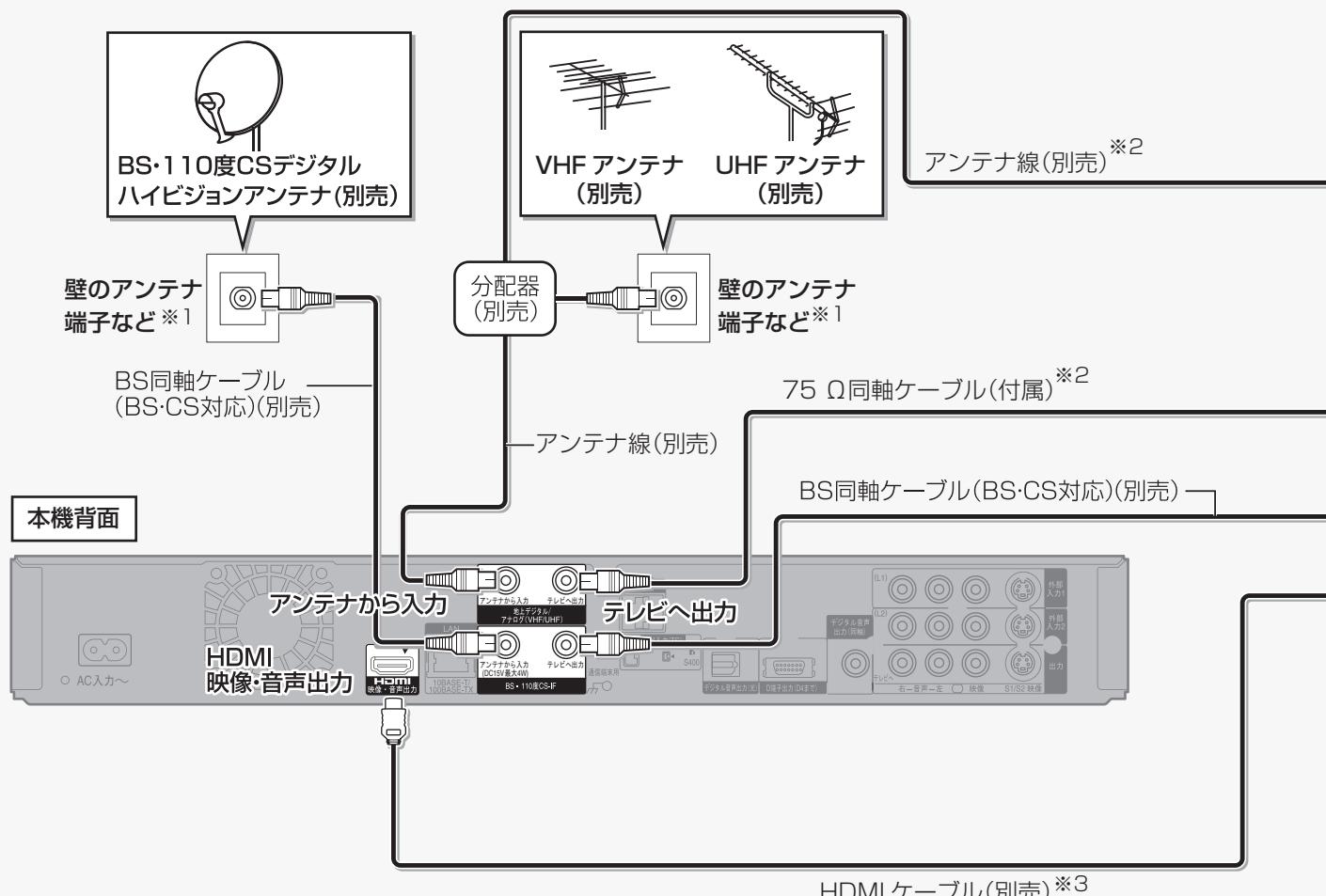


このページでは、HDMI ケーブル(別売)を使用した接続を紹介しています。

それ以外のケーブルで接続する場合は、7 ページをご覧ください。

HDMI ケーブル(別売)で接続すると、高画質・高音質の映像と音声で楽しむことができます。

さらに、ビエラリンク(HDMI)機能に対応した当社製テレビ(ビエラ)と接続すると、連動操作が可能になります。



※ 1 その他のアンテナ接続方法（→6）

※ 2 テレビの地上デジタルと地上アナログのアンテナ入力端子がひとつになっている場合（→6）

※ 3 HDMI ケーブルは、HDMI ロゴ（→表紙）のある「High Speed HDMI™ ケーブル」をお買い求めください。

ケーブルテレビをご利用になっている
CATV 場合は、11ページに進んでください。

設定：

- 初期設定「HDMI 映像優先モード」：「入」(→28)
- 初期設定「HDMI 音声出力」：「入」(→28)
(お買い上げ時は「入」)

 お知らせ

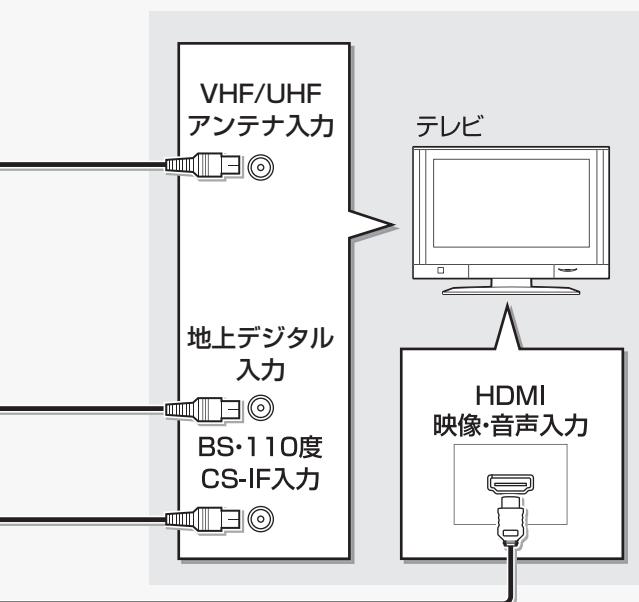
- テレビなど2チャンネルの音声までしか出力できない機器と接続すると、3チャンネル以上の音声は2チャンネルに混合（ダウンミックス）して出力します。（ディスクによってはできない場合があります）
- 平行フィーダ線は妨害を受けやすくなりますので、ご使用にならないでください。
- 地域によっては、お使いのUHFアンテナで、地上アナログ放送と地上デジタル放送の両方を受信できます。
- 電波が強すぎて画像が乱れる場合は、**放送設定**「受信設定」の「地上デジタル」—「アッテネーター」を「オン」にしてください。(→32)
- 受信障害のある地域では、放送エリア内でも受信できないことがあります。
- 分配器を使って本機とテレビにBS・110度CSデジタルハイビジョンアンテナを接続する場合は、アンテナに電源を供給するために全端子電流通過型の分配器を使用してください。
- 地上デジタル放送の受信できる地域については、ホームページにてご確認ください。（<http://www.dpa.or.jp>）

 お願い

アンテナ線をアンテナに直接接続する場合は、アンテナプラグが外れないようにF型接栓をご使用になることをおすすめします。
F型接栓は、緩まない程度に手で締めつけてください。締めつけすぎると、本機内部が破損する恐れがあります。

その他の接続：

- 「ビデオと接続する」→9
- 「アンプと接続する」→10
- 「電話回線に接続する」→13
- 「ネットワーク接続をする」→14



ビエラリンク (HDMI) (HDAVI Control™) とは

- 本機とHDMIケーブル(別売)を使って接続したビエラリンク対応機器を自動的に連動させて、リモコン1つで簡単に操作できる機能です。各機器の詳しい操作については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。
※すべての操作ができるものではありません。
- ビエラリンク (HDMI) は、HDMI CEC(Consumer Electronics Control)と呼ばれる業界標準のHDMIによるコントロール機能をベースに、当社独自機能を追加したもので、他社製 HDMI CEC 対応機器との動作保証はしておりません。
- ビエラリンク (HDMI) に対応した他社製品については、その製品の取扱説明書をご確認ください。
- 本機は、ビエラリンク (HDMI) Ver.4に対応しています。
ビエラリンク (HDMI) Ver.4とは、従来の当社製ビエラリンク機器にも対応した最新の当社基準です。(2008年12月現在)

 お知らせ

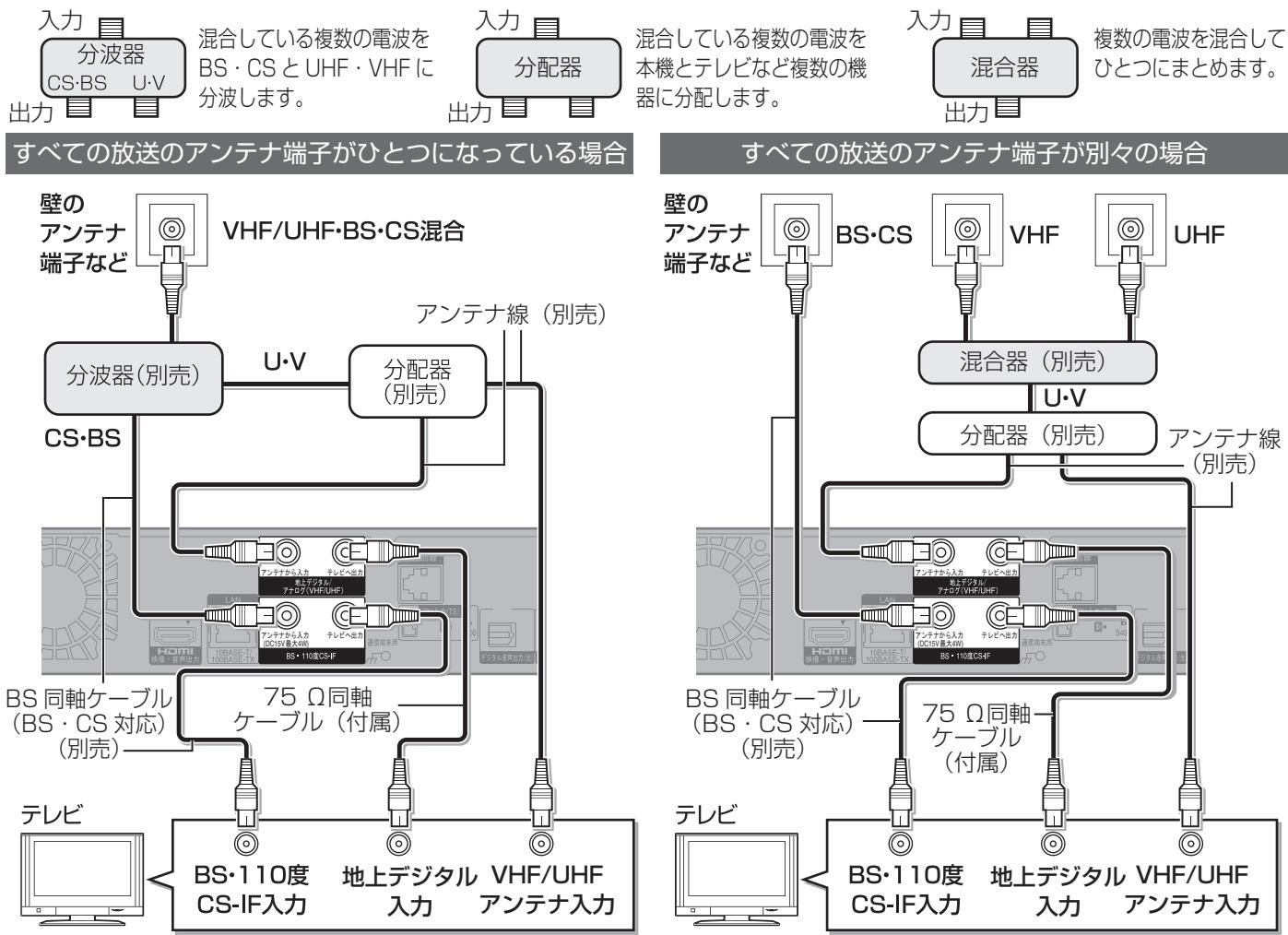
- HDMI規格に準拠していないケーブルでは動作しません。
- 当社製 HDMI ケーブルを推奨します。

品番: RP-CDHG10(1.0 m)、RP-CDHG15(1.5 m)、RP-CDHG20(2.0 m)、RP-CDHG30(3.0 m)など

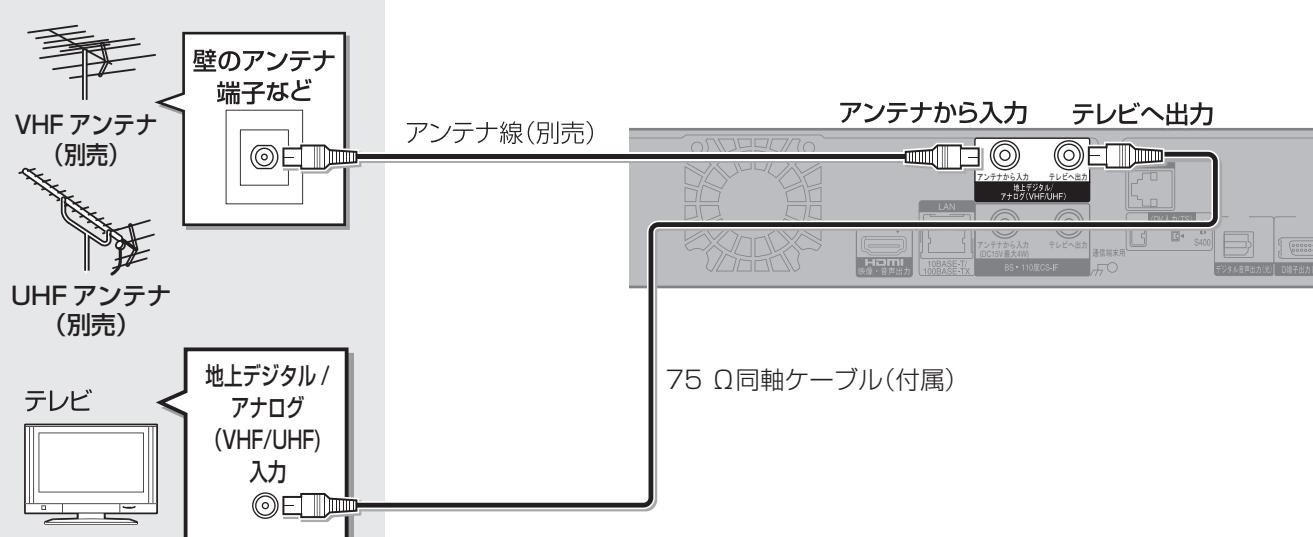
接続1 テレビとアンテナを接続する(つづき)

その他のアンテナ接続方法

アンテナやアンテナ配線条件はさまざまであり、下記のように分波器や分配器、混合器が必要になることがあります。また専用のブースターなど別売の部品や加工が必要になることもあります。接続のしかたがわからない、接続しても映らない、または映りが悪い場合は、販売店にご相談ください。



テレビの地上デジタルと地上アナログのアンテナ入力端子がひとつになっている場合



HDMI 端子以外で接続する

HDMI 端子での接続以外で、映像と音声のコードを接続する場合にご覧ください。

・音声端子が1つしかない(モノラル)テレビをお使いのときは、ステレオ↔モノラルの映像・音声コード(別売)をお使いください。

D 端子について

- 480p 以上の信号に対応したコンポーネント(色差)端子、D2 以上の D 端子を持つテレビと接続すると、プログレッシブ映像やハイビジョン映像を楽しむことができます。
- テレビの入力端子が D1 のときは、インターレース映像のみの出力となります。(S 端子より高画質です)



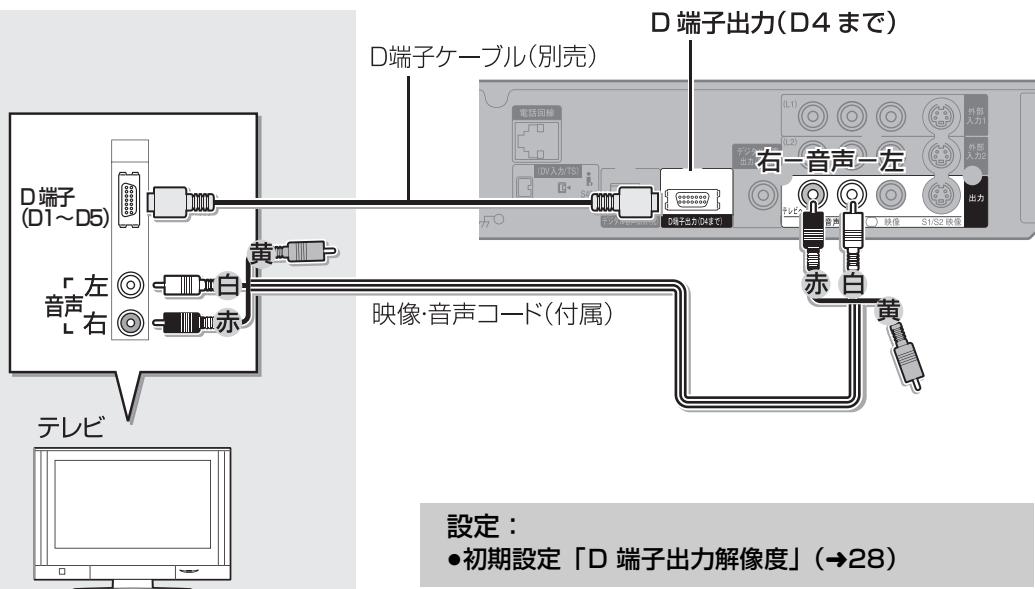
お知らせ

- テレビの D1 または D2 映像入力端子に接続した場合は、はじめて本機の電源を入れたときに画面に映像が映らないことがあります。映像を映すには、本体の [■ 停止] と [▶ 再生] を同時に 5 秒以上押してください。

テレビ側の端子

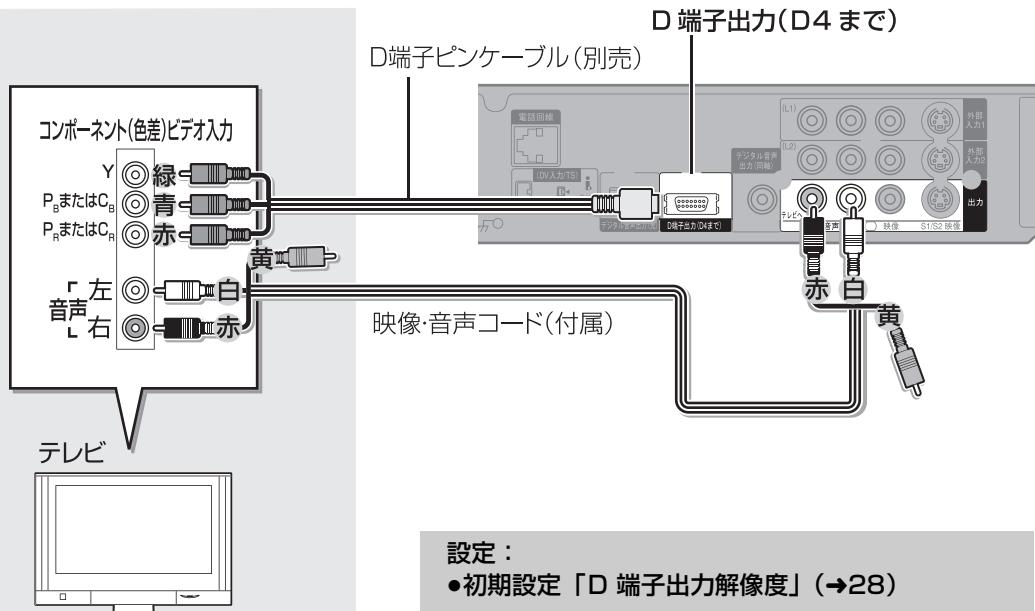
本機側の端子

D 端子に接続する



コンポーネント(色差)端子に接続する

入力端子の表示が図と異なるとき(Y/B-Y/R-Yなど)は、同じ色の端子どうしを接続してください。



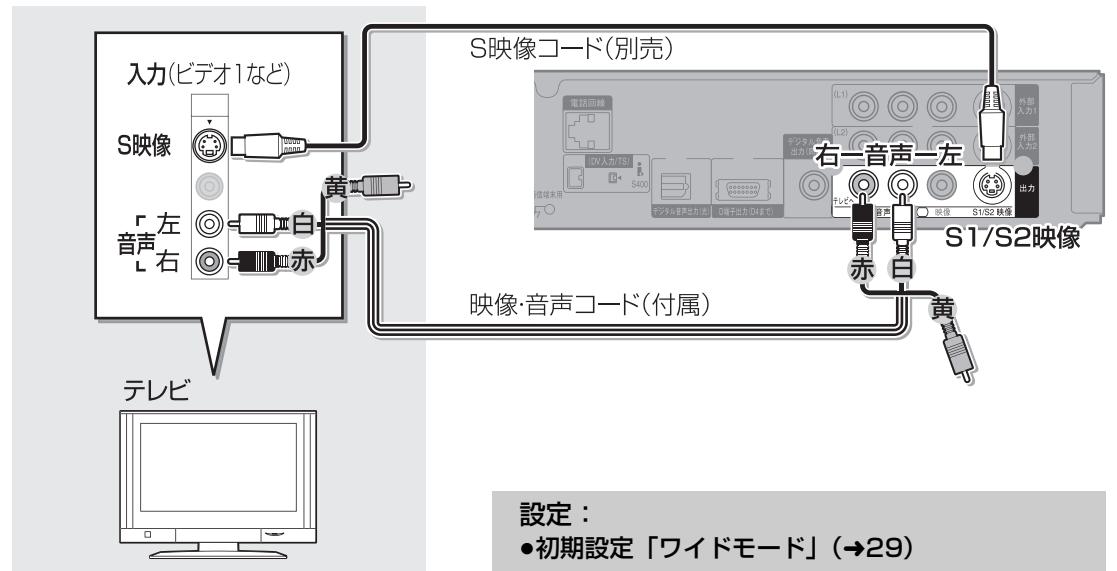
接続1 テレビとアンテナを接続する(つづき)

HDMI 端子以外で接続する(つづき)

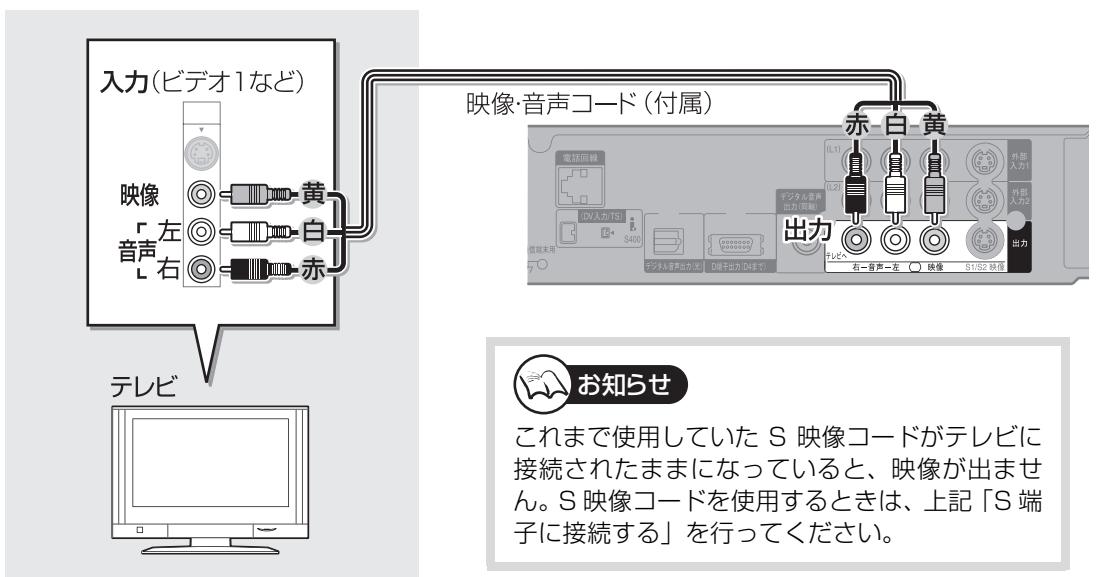
テレビ側の端子

本機側の端子

S 端子に接続する



映像端子に接続する



4:3 標準テレビに S 端子または映像端子で接続し、16:9 映像を出力する場合、映像が縦に引き伸ばされます。その場合は、初期設定「D 端子出力解像度」(→28) を「D1」または「D2」に、初期設定「TV アスペクト」(→29) を「4:3」に設定してください。テレビにアスペクト設定がある場合は、テレビ側の設定で調整することも可能です。

接続2 ビデオなどその他の外部機器と接続する

○○ お願い ○○

●本機とテレビの間に、他のビデオやセレクターを経由させて接続しないでください。著作権保護の影響により、映像が乱れことがあります。



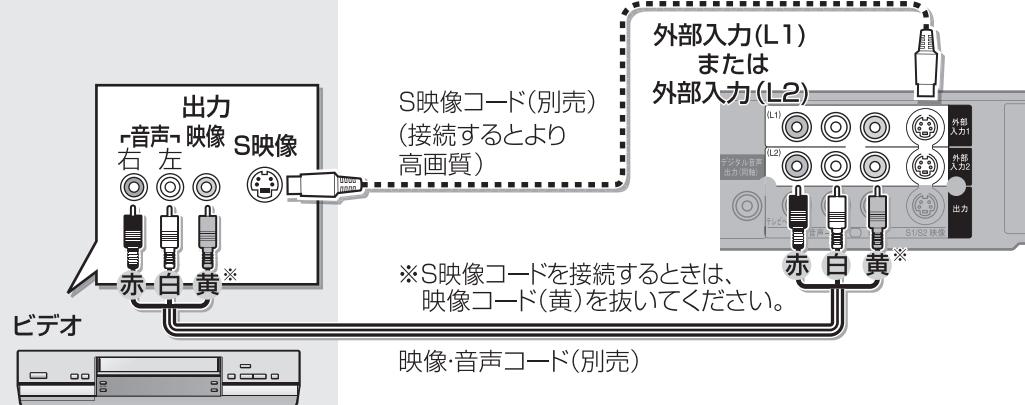
ビデオ側の端子

本機側の端子

ビデオと接続する

接続

テレビとアンテナを接続する(つづき) / ビデオなどその他の外部機器と接続する



ビデオを見るには

1. テレビの電源を入れ、本機との接続に合わせてテレビの入力を切り換える（ビデオ1など）
2. [電源] を押して、本機の電源を「入」にする
3. 本機のリモコンの [入力切換]（リモコン下部）を押して、ビデオを接続した外部入力端子「L1」または「L2」を選ぶ
4. ビデオを再生する

ビデオ内蔵テレビと接続するとき

「ビデオ側入力端子」と「テレビ側入力端子」がある場合には、「テレビ側入力端子」に本機出力端子を接続してください。

ビデオでも番組の録画をする場合は

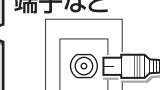
VHF アンテナ
(別売)



UHF アンテナ
(別売)



壁のアンテナ
端子など



VHF/UHF
入力



ビデオ

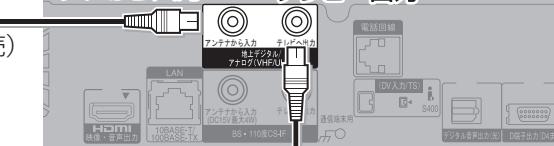


テレビ



分配器を使用してテレビなどの映りが悪くなる場合は、ブースターなどの別売の部品や加工が必要になることがあります。その場合は販売店にご相談ください。

アンテナから入力 テレビへ出力



分配器
(別売)

アンテナ線(別売)

アンテナ線(別売)

アンテナ線(別売)

アンテナ線(別売)

アンテナ線(別売)

アンテナ線(別売)

アンテナ線(別売)

テレビの地上デジタルと地上アナログのアンテナ入力端子がひとつになっている場合(→6)この接続は必要ありません。

75 Ω同軸ケーブル(付属)

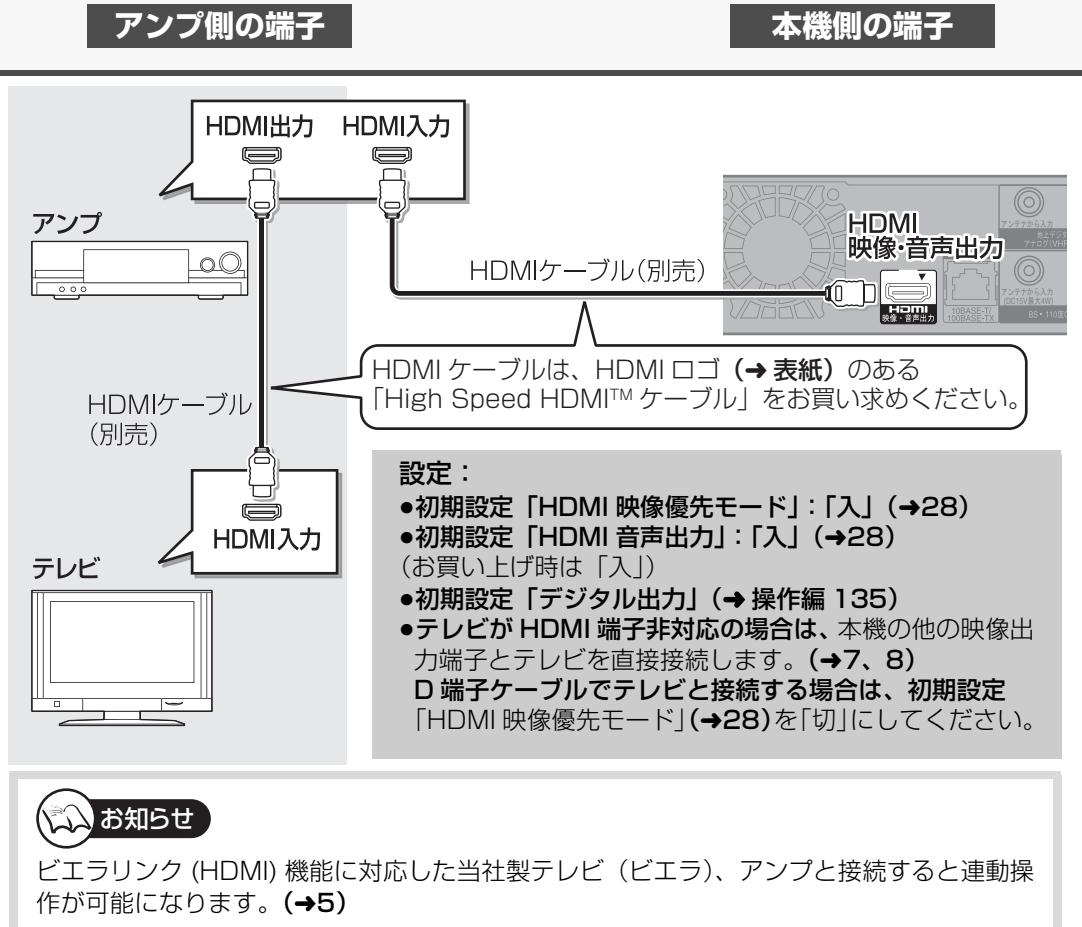
接続2 ビデオなどその他の外部機器と接続する(つづき)

アンプと接続して、ホームシアターなどを楽しむことができます。

☞ デジタル出力される音声と接続・設定の関係(→操作編 141)

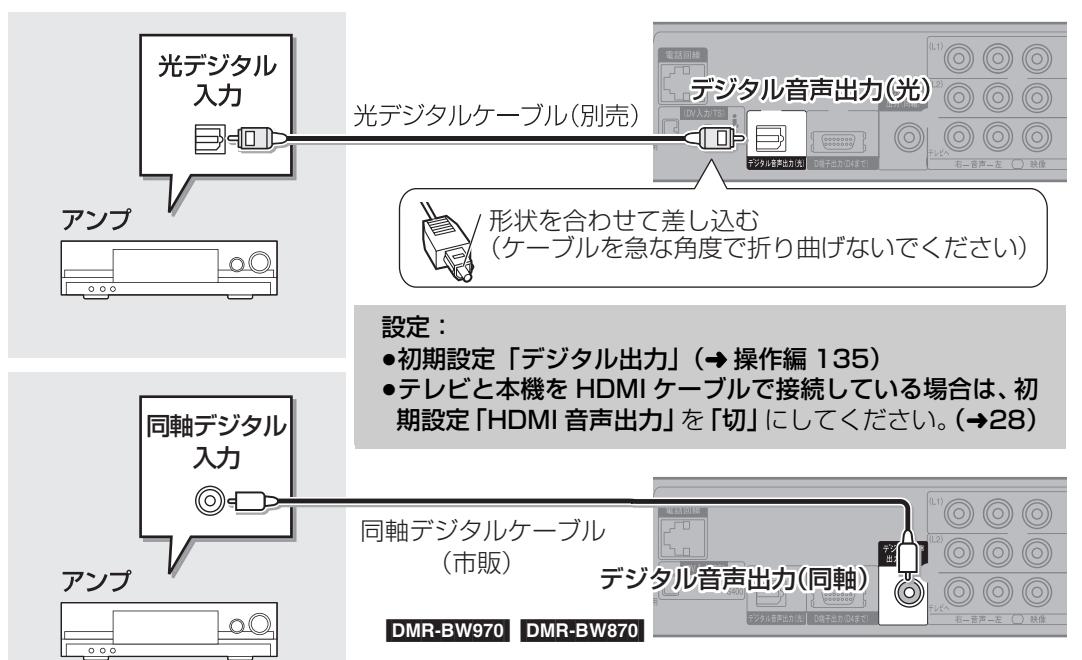
アンプと接続する

HDMI 端子に接続する場合

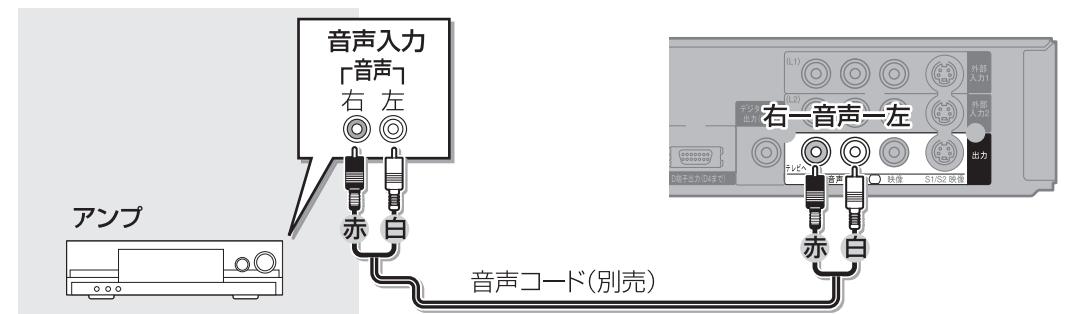


デジタル音声端子に接続する場合

- お使いのアンプに合わせて、接続してください



アナログ音声端子に接続する場合



CATV [ホームターミナル / セットトップボックス (STB)] と接続する

放送受信について

地上デジタル放送	CATV会社の伝送方式がパススルー方式※の場合、受信できます。分配器を使って下記 A 、 B を接続してください。伝送方式によっては受信できません。
BS・CS デジタル放送	CATV会社の伝送方式がパススルー方式※の場合、受信できます。 それ以外の伝送方式では受信できませんので、ホームターミナル / セットトップボックスで受信してください。
地上アナログ放送	受信できます。ただし番組表(→30)を受信することはできません。番組表の受信には BS デジタル放送を受信できる衛星アンテナの接続が必要です。

※CATV会社が、デジタル放送を再送信する伝送方式です。ホームターミナル / セットトップボックスを経由せず本機で直接受信できます。

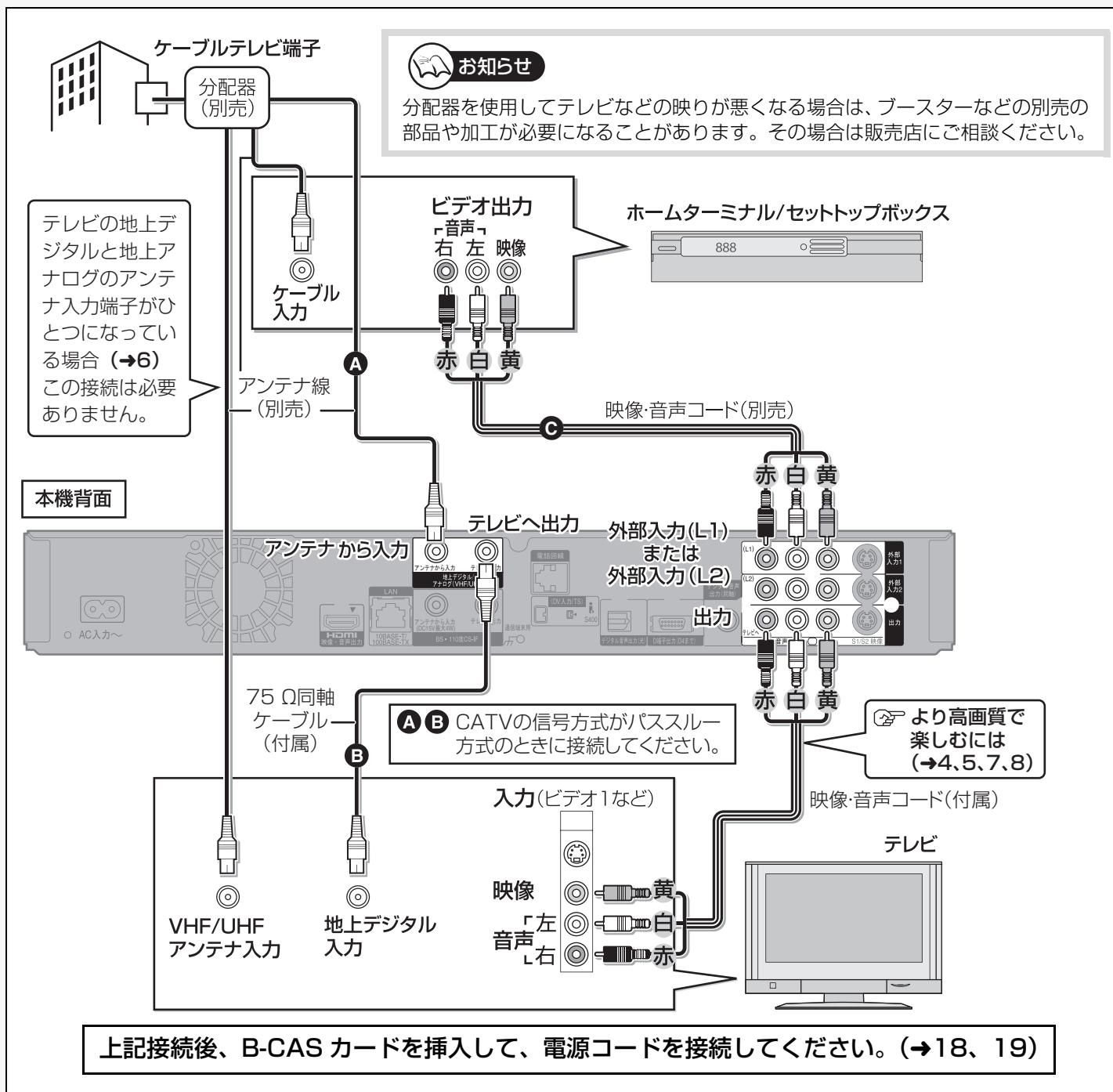
●ホームターミナル / セットトップボックスやCATV専用のチューナーなどを本機のリモコンで操作することはできません。

●当社製CATVデジタルセットトップボックスと接続する場合、下記**C**の代わりに、i.LINKケーブルで接続するとハイビジョン録画ができます。(→12)

CATVの接続方法や、受信できる放送はさまざまです。詳しくはCATV会社にご相談ください。

接続

ビデオなどその他の外部機器と接続する (つづき) / CATV[ホームターミナル / セットトップボックス (STB)] と接続する



ケーブルテレビ CATV [ホームターミナル / セットトップボックス (STB)] と接続する(つづき)

CATV 側で受信している番組を予約して、本機で予約録画することができます。(→操作編 78)

接続、設定、操作方法はセットトップボックスなどの取扱説明書もご覧ください。

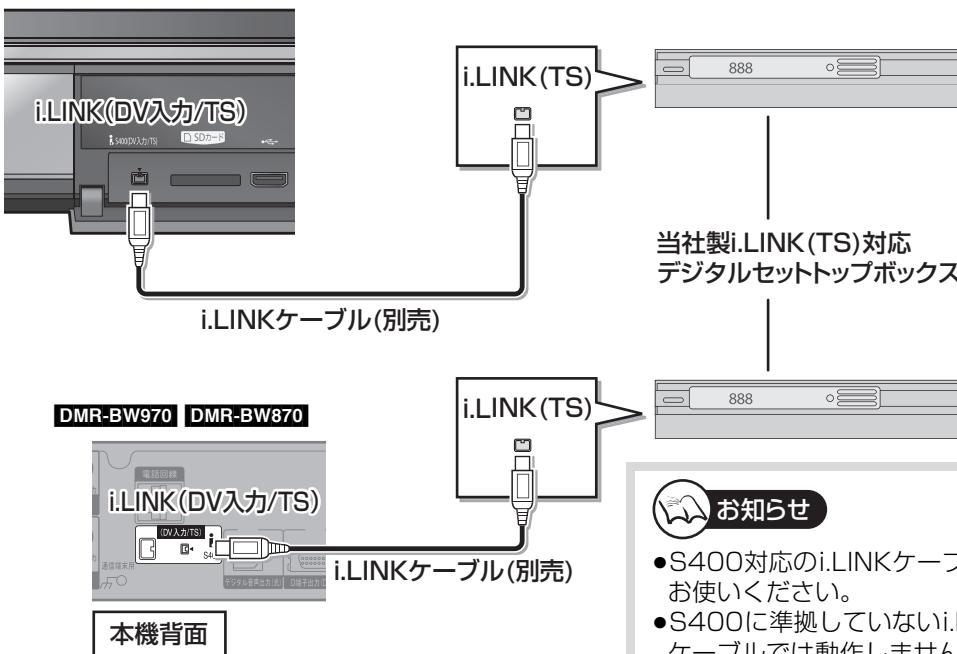
i.LINK ケーブルで接続する
(デジタルセットトップボックスのみ)

CATV から予約録画するためには

ハイビジョン放送の番組をそのままの画質で予約録画できます。

- セットトップボックスが i.LINK 対応していない場合予約録画できません。

DMR-BW970 DMR-BW870 DMR-BW770



設定 :

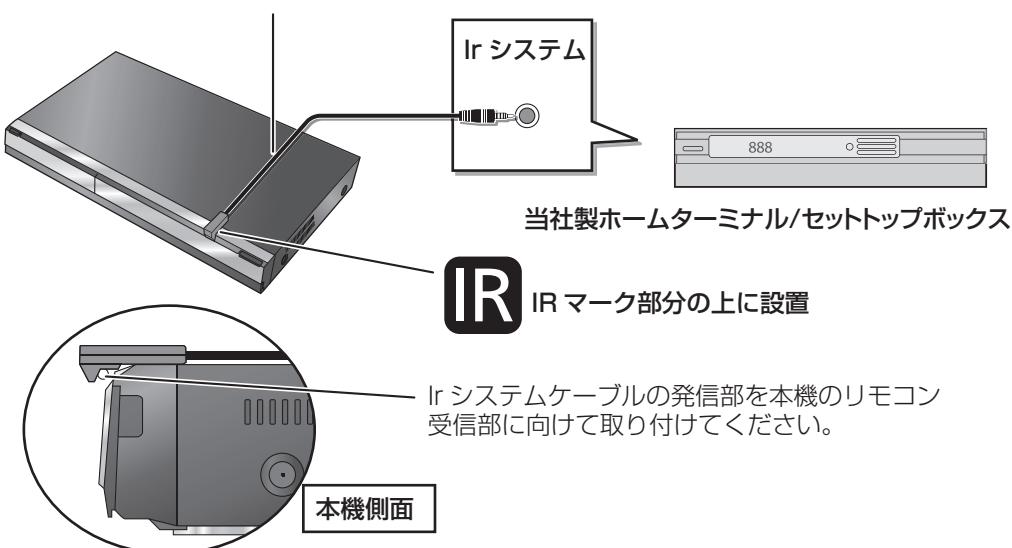
- 初期設定「i.LINK 機器モード設定」:「TS モード 2」(→操作編 138)
- 初期設定「クイックスタート」:「入」(→操作編 133)
- 初期設定「i.LINK 端子切換」(→操作編 139) **DMR-BW970 DMR-BW870**

Ir システムは、接続した機器から予約録画などの信号を、本機のリモコン受信部に送ることで、連動操作をする機能です。(接続した機器の Ir システムがブルーレイディスクレコーダーに対応していない場合、予約録画できません)

Ir システムケーブルの設置例

Ir システムケーブル (セットトップボックスなどに付属)

Ir システムを使う



番組表(G ガイド) 受信について

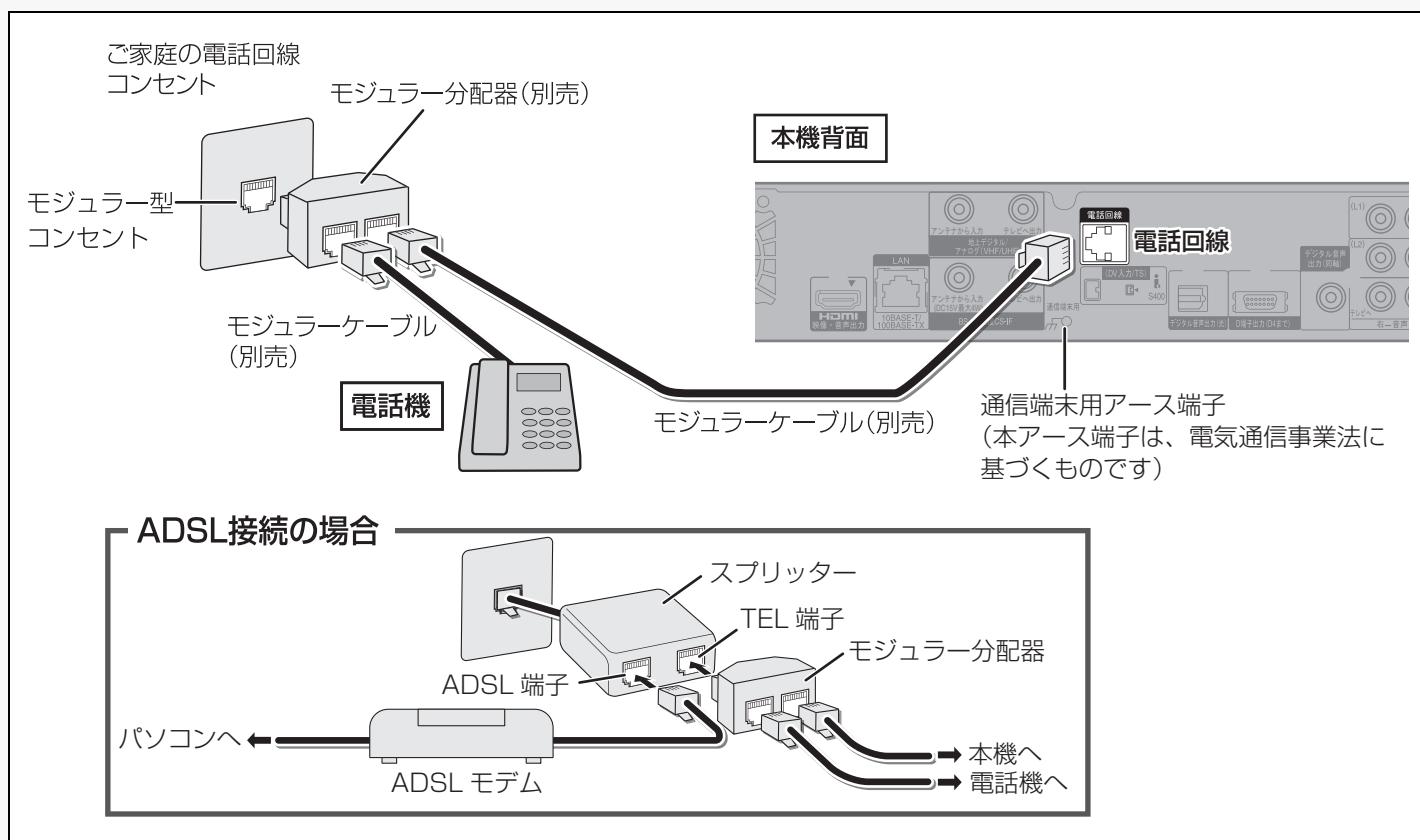
本機で番組表(G ガイド)を受信するには、BS デジタル放送を受信できる衛星アンテナの接続が必要です。(接続方法は →4)

ただし、CATV の伝送方式によっては衛星アンテナを接続していないなくても、番組表を受信できる放送もあります。番組表受信について詳しくは、CATV 会社にご相談ください。

接続3 電話回線に接続する

視聴者参加番組を楽しむ(→操作編 18)ための接続です。必要に応じて接続してください。

- 電話回線の使用時には回線接続料がかかります。



接続後、「電話テスト」を行ってください。(→37)

お知らせ

- モジュラーケーブルを本機の LAN(10BASE-T/100BASE-TX)端子に誤って挿入しないでください。故障の原因になります。
- モジュラーフォン分配器を本機の電話回線端子に差し込まないでください。取り外せなくなる恐れがあります。
- ISDN回線の場合はターミナルアダプターのアナログポートに接続し、放送設定「電話設定」の「回線設定」で「プッシュ」を選んでください。(→37)
- 以下の電話回線には接続できません。
 - ・ターミナルアダプターにアナログポートがない ISDN 回線
 - ・デジタル方式の構内交換機に接続されている電話回線
 - ・内線設定が 9 けた以上必要な構内交換機の電話回線
 - ・ホームテレホンやビジネスホンが接続されている電話回線(主装置、ターミナルボックス、ドアホンアダプターが接続)
 - ・IP 電話回線

お知らせ

ご家庭の電話回線コンセントがモジュラータイプ(→上記)でない場合、ご購入の販売店または NTT 営業所にご相談ください。電話回線に関する工事は、資格を受けた人(工事担当者)でなければ行えません。

接続4 ネットワーク接続をする

本機をネットワークに接続すると、以下のサービスや、機能を利用することができます。

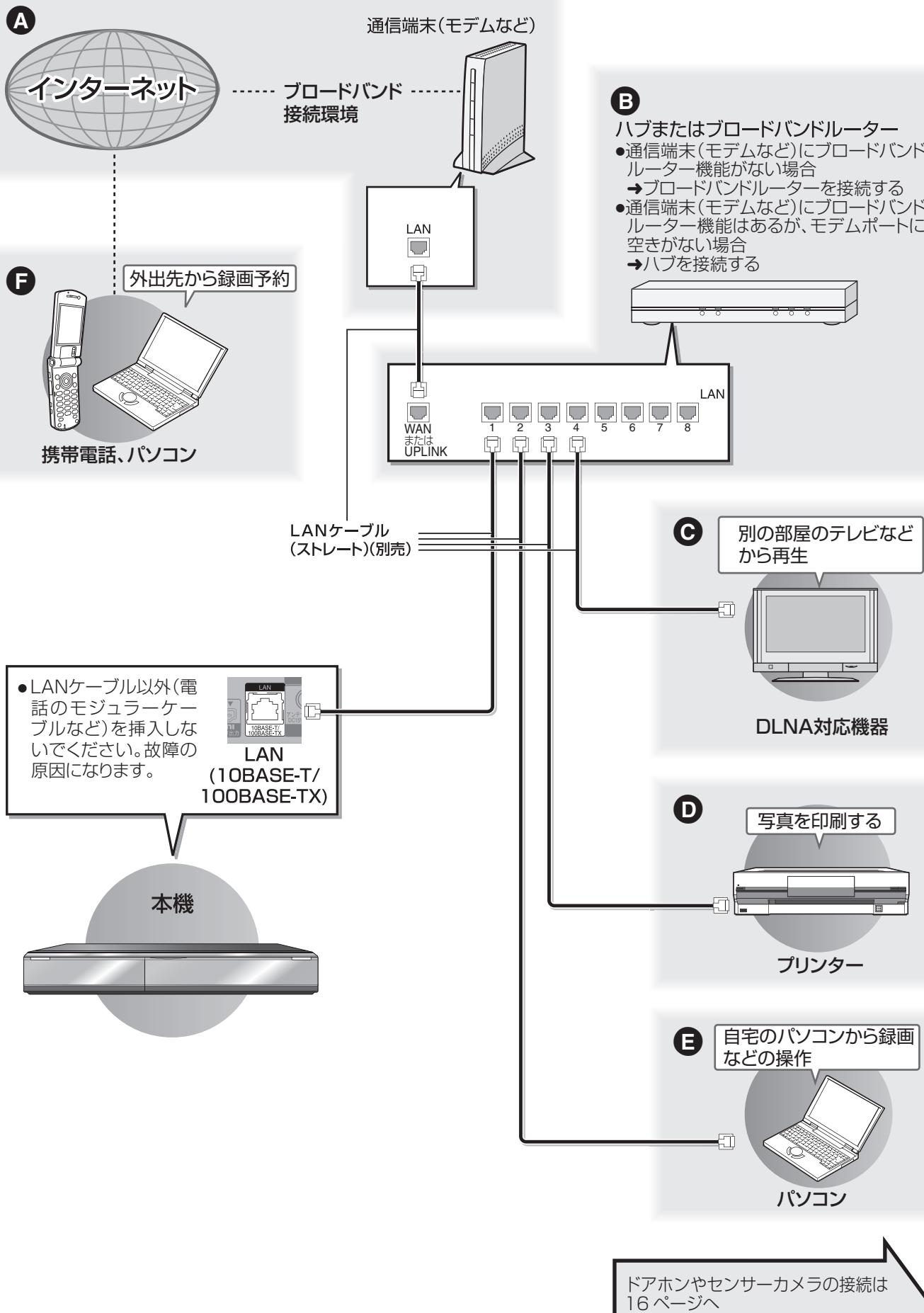
- 本書では、ブロードバンド環境をすでにお持ちであることを前提に説明しています。
- 以下のサービスや機能を利用しない場合は、この接続は不要です。

		必要な接続	必要な設定
テレビでインターネットを楽しむ	インターネットを利用した情報サービスが受けられるアクトビラ(→操作編108)や動画共有サイトのサービス(→操作編111)を楽しむことができます。 ●このサービスをご利用になるには、ブロードバンド環境が必要です。アクトビラについて詳しくは下記ホームページをご覧ください。 http://actvila.jp/	A B	→24
1ヶ月の番組表を受信する	インターネットを通して、1ヶ月の番組表や注目番組を受信できるようになります。(1ヶ月の番組表や注目番組を受信できるのは、番組情報を提供している放送局に限ります。2009年9月現在、WOWOWのみ対応)	A B	→24
BD-Live 対応のディスクを楽しむ	BD-Live 対応のBDビデオの場合、インターネットを使って、特典映像の再生など様々な機能を楽しむことができます。(→操作編51)	A B	→24
デジタル放送の情報サービスの利用	ブロードバンドを利用したデジタル放送のさまざまな情報配信サービスを利用できます。	A B	→24
外出先から録画予約	外出先から携帯電話やパソコンで自宅にある本機を操作(ブロードバンドリサーバー機能)して録画予約などができます。 ●この機能をご利用の場合は、対応サービスへの加入が必要です。詳しくは下記ホームページまたは同こんのチラシをご覧ください。 パナソニック株式会社 ディモーラ 株式会社インタラクティブ・プログラム・ガイド http://dimora.jp/ PCの場合 http://ipg.jp/ra 携帯電話の場合 http://ipg.jp/k	A B F	→24 →44
自宅のパソコンから録画などの操作	家庭内ネットワークに接続されている自宅のパソコンなどから本機を操作して録画予約などができます。(→操作編128)	B E	→24 →44
別の部屋のテレビなどから再生	ネットワーク接続したDLNA対応機器※から本機のHDDにある番組を再生することができます。(2009年6月現在)(→操作編117) ●当社製テレビの対応機種の最新情報については、当社ホームページ(→操作編表紙)をご覧ください。 ※当社製テレビ(PZR900シリーズ)を含む	B C	→24 →42 →43
CDタイトルを自動で取得	インターネットから音楽CDのタイトルやアーティスト情報などを自動的に取得できます。(→操作編104)	A B	→24
写真を送受信する	インターネットを利用して、写真的送受信に対応したレコーダー同士で、写真的送受信を行うことができます。(→操作編90) ●この機能をご利用の場合は、以下のサービスへの登録が必要です。詳しくは下記ホームページをご覧ください。 ルミックスクラブ PicMate http://www.picmate.jp/	A B	→24
写真を印刷する	本機で再生できる写真をネットワークに接続したプリンターで印刷できます。(→操作編92) ●プリンターはネットTV端末仕様(印刷機能)に対応したものをお使用ください。	B D	→24 →43
ドアホンやセンサーカメラの映像を録画	ドアホンやセンサーから映像を本機で録画できます。(→操作編105) ●ドアホンやセンサーは、PLCアダプターやネットアダプタを経由させる必要があります。 ●センサーは、デジタルビデオカメラなどにセンサーを搭載し、人や車などの動きを検知して、それらを撮影するカメラです。	G (→16)	→24 →45



- 接続後にテレビの映りが悪くなったときは、LANケーブルとアンテナのケーブルを離してみてください。それでも良くならない場合は、シールドタイプのLANケーブルのご使用をおすすめします。
- ハブやルーターを経由せず、本機と各機器をLANケーブルで直接接続することもできます。(LANケーブルについてストレートケーブルとクロスケーブルのどちらを使用するかは、各機器の説明書をご確認ください)

インターネット、テレビ、プリンター、パソコンとの接続

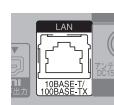


接続4 ネットワーク接続をする(つづき)

ドアホン、センサーダイヤルなどの接続

G

- LANケーブル以外(電話のモジュラーケーブルなど)を挿入しないでください。故障の原因になります。



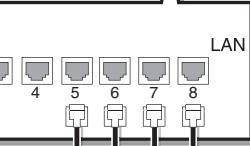
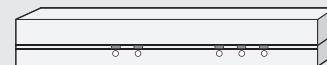
LAN
(10BASE-T/
100BASE-TX)

本機

インターネットに接続する場合は、
(15ページA)をご覧ください。

ハブまたはブロードバンドルーター

- 通信端末(モデムなど)にブロードバンドルーター機能がない場合
→ ブロードバンドルーターを接続する
- 通信端末(モデムなど)にブロードバンドルーター機能はあるが、モデムポートに空きがない場合
→ ハブを接続する



LANケーブル
(ストレート)(別売)

ドアホンの映像を録画



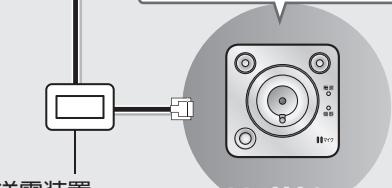
当社製テレビドアホン
(VL-SWN350KL,
VL-SWN352KL,
VL-SWN355KL)

ドアホンの映像を録画



当社製テレビドアホン
(VL-SW130K,
VL-SV130K)

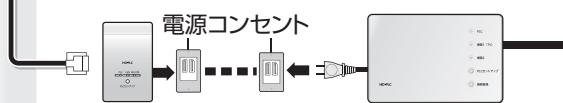
カメラの映像を録画



当社製H.264対応センサーダイヤル
(VL-CM210、VL-CM240、
VL-CM260)
当社製センサーダイヤル
(VL-CM100、VL-CM140KT、
VL-CM160KT)

当社製ドアホン用PLC*アダプターパック
(VL-SP880:別売)

*PLCは、既存の電力線(屋内電気配線)を利用してデータ通信を行う新しい技術です。



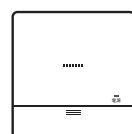
ドアホンの映像を録画



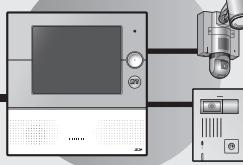
当社製テレビドアホン
(VL-SW130K,
VL-SV130K)

パナソニック電工株式会社製ネットアダプタ(玄関番用)
(WQDN19W、WQDN19WK、WQDN29W)

- ソフトバージョンは3.00.0以降でご使用ください。
ソフトバージョンの確認については、ネットアダプタの取扱説明書をご覧ください。



ドアホンの映像を録画

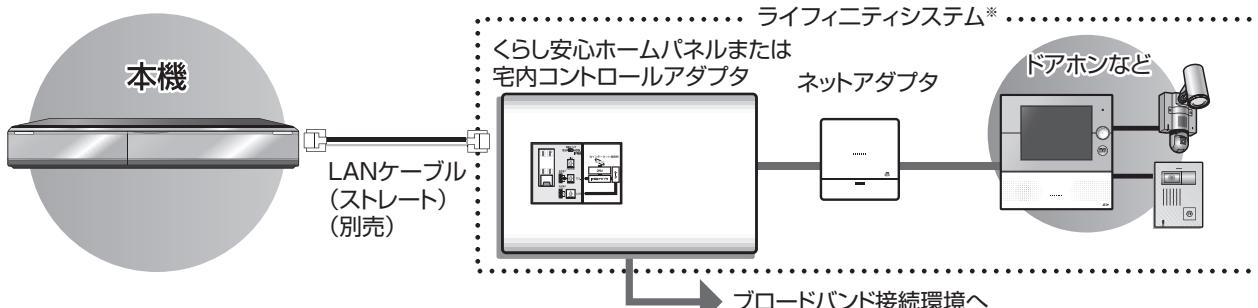


送電装置

くらし安心ホームパネルまたは宅内コントロールアダプタ（パナソニック電工株式会社製） を経由してドアホンやセンサーダイヤルを接続する

本機はくらし安心ホームパネルまたは宅内コントロールアダプタと連携したドアホンやセンサーダイヤルの映像を録画できます。接続について詳しくは、くらし安心ホームパネルまたは宅内コントロールアダプタの取扱説明書をご覧ください。

- くらし安心ホームパネル（ホーム情報ブレーカー）のソフトバージョンは、2.00A 以降でご使用ください。ソフトバージョンの確認については、くらし安心ホームパネルの取扱説明書をご覧ください。



*「ライフィニティ（くらし安心ホームシステム）」は、住戸内の各設備機器がLANで連携することで実現する、便利なくらしの形です。



- 別売品の品番は 2009 年 6 月現在のものです。

接続する機器、環境について

回線業者やプロバイダーとの契約をご確認のうえ、指定された製品を使って、接続や設定をしてください。

- 接続する機器の説明書もご覧ください。
- 契約により、本機やパソコンなどの端末を複数台接続できない場合や、追加料金が必要な場合があります。
- 無線 LAN をお使いの場合は、無線 LAN 機器の説明書に従って適切なセキュリティー設定を行ってください。

ハブまたはブロードバンドルーター

- 10BASE-T/100BASE-TX 対応のものをお使いください。
- ルーターの DHCP サーバー機能は「有効」（IP アドレスを自動的に割り当てる設定）をおおすすめします。
- ルーターのセキュリティー設定によっては、本機からインターネットに接続できない場合があります。必要な情報については下記サポート情報ホームページをご覧ください。

本機を操作できるパソコン（2009 年 6 月現在）

OS :

Microsoft® Windows® XP Home Edition/Professional
Microsoft® Windows® Vista® Home Basic/Home Premium/Business/Ultimate

www ブラウザ :

Internet Explorer® 6.0 以上

動作確認済みのパソコンや携帯電話などの機器や環境については、ホームページにて順次ご案内いたします。

詳しくは、下記サポート情報ホームページをご覧ください。（携帯電話からはご利用いただけません）

<http://panasonic.jp/support/bd/index.html>



使用する機器や接続環境などによっては正常に動作しないことがあります。

ネットワーク機能を快適に利用するために（→47）

接続5 B-CAS(ビーキャス)カードを挿入する

デジタル放送の受信には、本機への B-CAS カード（付属）の常時挿入が必要です。本機に挿入されていない場合、デジタル放送の視聴・録画はできません。

地上・BS・110度CSデジタル放送は、放送番組の著作権保護のため、2004年4月から原則としてコピー制御信号を加えて放送されています。その信号を有効に機能させるためにB-CASカードが必要です。

- B-CASカードの取り扱いについて詳しくは、カードが貼ってあるシートの説明をご覧ください。

- B-CASカードに記載されている番号は、契約内容の管理や問い合わせに必要です。メモ（→操作編174）などに控えておいてください。
- 本機でも番号を確認できます。（→操作編129）

カードの取り扱い

- 折り曲げたり変形させない。
- 重い物を置いたり、踏みつけない。
- 水をかけたり、ぬれた手で触らない。
- IC部には、手を触れない。
- 分解や加工をしない。

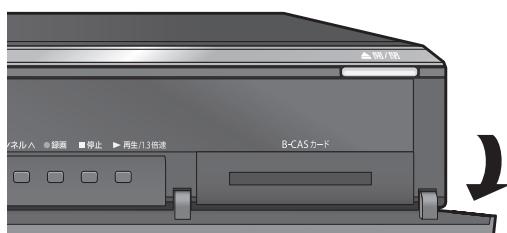
お問い合わせは（紛失時など）

(株)ビース・コンディショナル
アクセスシステムズ・カスタマーセンター
TEL:0570-000-250

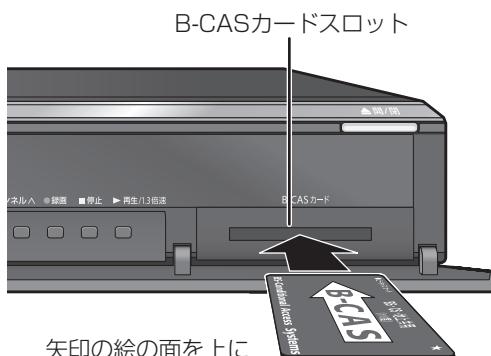
B-CASカードを挿入する

挿入／取り出しをするときは、電源コードが差し込まれていないことを確認してください。

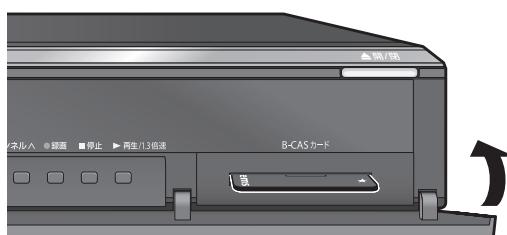
1 前面のとびらを開ける



2 B-CASカードスロットに、B-CASカードを奥まで差し込む



3 前面のとびらを閉じる

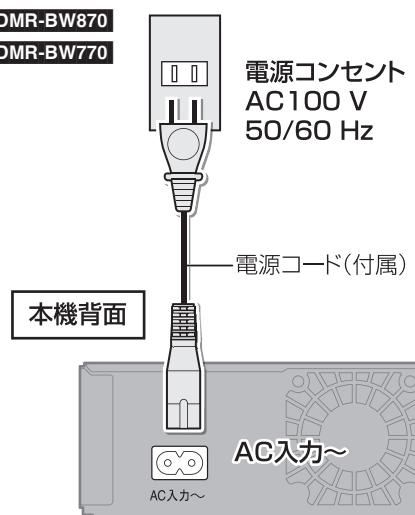
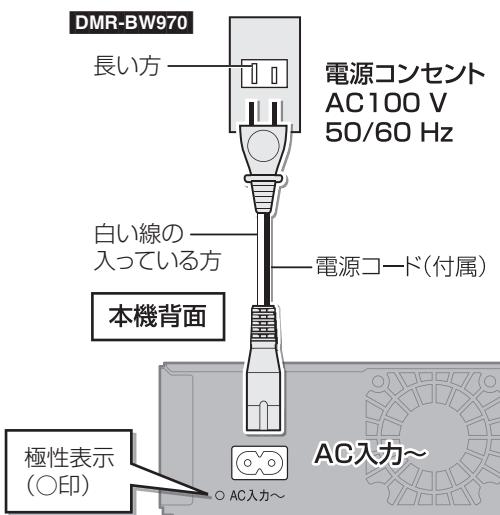


お知らせ

- B-CASカードのテストは、「かんたん設置設定」（→20）の中で行われます。
- カードを取り出すときは、電源「切」の状態で電源コードをコンセントから外し、その後ゆっくりと引き抜いてください。
- B-CASカード以外は絶対に挿入しないでください。

接続6 電源コードを接続する

すべての接続が終わったら、接続してください。



電源コードは、本機専用ですので、他の機器には使用しないでください。
また、他の機器の電源コードを本機に使用しないでください。

極性表示 DMR-BW970

アンプなどを接続される場合、上記のように、電源コードの白い線が入っている方を、電源ソケット(AC入力～)の極性側(○印)と電源コンセントの差し込み口の長い方に合わせて差し込むと良い音質が得られるときがあります。(ご家庭の電源コンセントによっては、差し込み口の一方が長くなっているものもありますが、その場合はどちらの向きに差し込んでも問題ありません) テレビでの視聴などの一般的なご使用では、極性を合わせる必要はありません。

④ 長期間使用しないとき

節電のため、電源コードを電源コンセントから抜いておくことをおすすめします。電源を切った状態でも、電力を消費しています。

●電源コードを抜いている場合:

- ・自動的に行われる番組表(Gガイド)などの情報受信ができません。
- ・テレビで放送の受信ができない、または映りが悪くなる場合があります。

電源「切」時の消費電力

クイックスタート(→下記)		時計表示点灯時	時計表示消灯時
「入」時*	DMR-BW970	約 4.8 W	約 4.7 W
	DMR-BW870	約 4.8 W	約 4.7 W
	DMR-BW770	約 4.8 W	約 4.7 W
「切」時*	DMR-BW970	約 0.3 W	約 0.1 W
	DMR-BW870	約 0.3 W	約 0.1 W
	DMR-BW770	約 0.3 W	約 0.1 W

* 放送設定「受信設定」を以下に設定している場合

「地上デジタル」-「アンテナ出力」:「オン」(→32)

「衛星」-「アンテナ電源」:「オフ」(→33)

「衛星」-「アンテナ出力」:「オフ」(→33)

- ・「衛星」-「アンテナ出力」は通常は「オン」のまま使用してください。「オフ」にすると電源「切」時に、テレビなどでBS・110度CSデジタル放送の番組を視聴できなくなります。

クイックスタートとは(設定方法は→23、操作編 133)

電源「切」状態からの起動を高速化します。

例:番組表(Gガイド)(→30)を約1秒で表示します。(映像端子またはS端子接続時)

- ・テレビの種類や接続端子によっては、表示が遅れることがあります。

ただし「クイックスタート」を「入」にすると、内部の制御部が通電状態になるため、「切」のときに比べて以下の内容が異なります。

- ・待機時消費電力が増えます。
- ・本機の動作を安定させるため、予約録画終了時または午前4時ごろ(1週間に一度程度)に、本機全体を再起動することができます。(再起動中は、本体表示窓に“PLEASE WAIT”と表示され、[電源]以外のボタン操作が数分間できません。また、ドライブやHDDから動作音がしますが、故障ではありません。)
- ・内部の温度上昇を防ぐため、内部冷却用ファンが低速で回ることがあります。

設定1 かんたん設置設定をする

はじめて電源を入れたときに自動的に

「かんたん設置設定」の画面が表示されます。

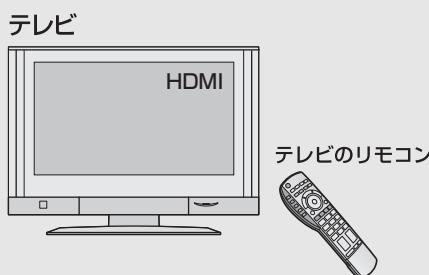
設定中は電源コードを抜いたり、電源を切らないでください。



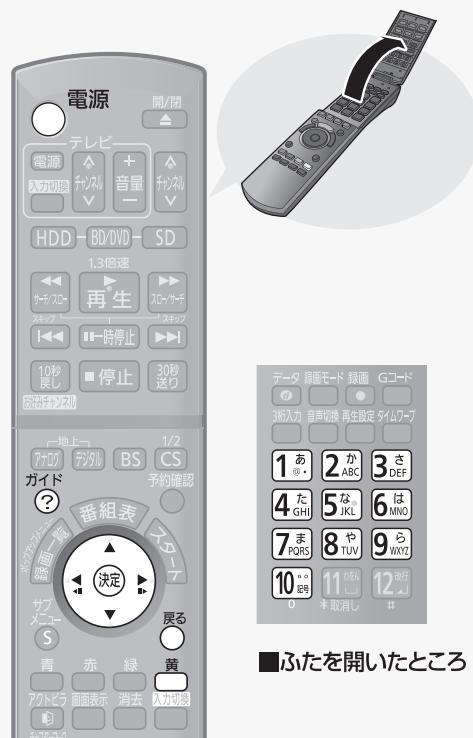
音声ガイドと画面の指示に従って操作してください。

準備

- 接続を行う。(→4~19)
- テレビの電源を入れ、テレビのリモコンで、本機を接続した入力に切り換える。「HDMI」など
お買い上げ時は、右記手順2で本機の画面が映っていることを確認してください。



- 本機のリモコンでテレビの操作ができるように設定できます。(→39)



前の画面に戻るには

戻る

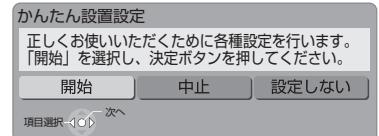
を押す

- 手順18、19で前の画面に戻ることはできません。

1 リモコンの電源を押して、電源を入れる

テレビのHDMI端子、またはD1かD2映像入力端子に接続して映像が映らない場合は、本体の【■停止】と【▶再生】を同時に5秒以上押してください。
初期設定「HDMI出力解像度」(→操作編138)が「480p」、「D端子出力解像度」(→28)が「D1」に設定され、画面に映像が映ります。

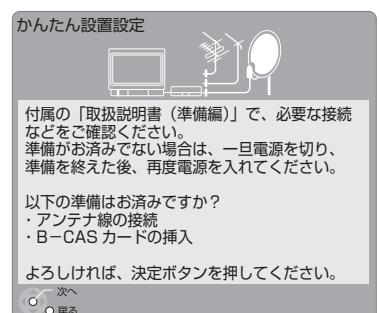
2 「開始」を選び、決定を押す



- 「中止」、「設定しない」を選んで【決定】を押すと23ページの手順18へ進みます。「中止」を選ぶと次回電源を入れたときに再び「かんたん設置設定」の開始画面が表示されます。「設定しない」を選ぶと表示されません。

3 表示内容を確認し、準備が済んでいれば決定を押す

- アンテナ線の接続が済んでいない場合は、いったん本機の電源を切り、電源コードを抜いてアンテナを接続してください。(→4~6)



☞ B-CASテストの画面が出たら

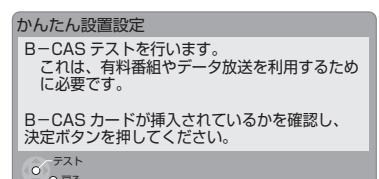
B-CASカードの挿入を確認し(→18)、[決定]を押す

【OK】:

[決定]を押し、次の手順に進んでください。

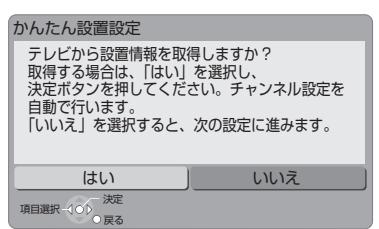
【NG】:

デジタル放送を視聴できません。販売店にご相談ください。
「いいえ」を選んで [決定]を押し、次の手順に進んでください。



☞ テレビからの設置情報取得の確認画面が出たら(→23)

- ビエラリンク(HDMI)Ver.2以降に対応した当社製テレビ(ビエラ)とHDMIケーブルで接続している場合のみ表示されます。

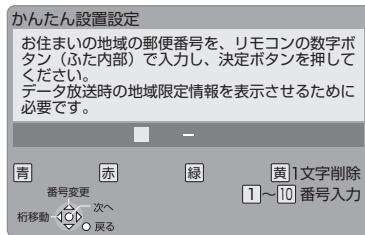


4

地域設定

地域の情報を受信するための設定です。

1 あ～10(ふた内部) でお住まいの地域の郵便番号を入力し、決定を押す



番号を間違えたときは
[黄]を押す

5

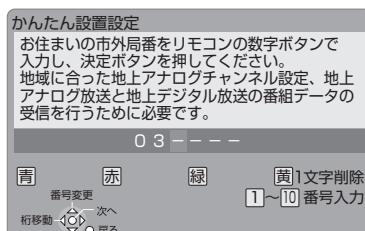
お住まいの都道府県を確認し、 決定を押す



- 伊豆、小笠原諸島地域は → 「東京都島部」
- 南西諸島鹿児島県地域は → 「鹿児島県島部」

6

1 あ～10(ふた内部) でお住まいの地域の市外局番を入力し、 決定を押す



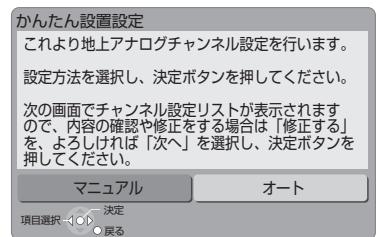
番号を間違えたときは
[黄]を押す

- 入力された市外局番の番号で、地上アナログ放送のチャンネルが設定されます。

7

地上アナログ放送チャンネルの設定

「オート」または「マニュアル」を選び、決定を押し、設定を確認する



オート:

通常の設定
受信できるチャンネルのみ設定します。一覧表示されるまで、10分程度かかる場合があります。

マニュアル:

工場出荷時の設定 (→50) にします。チャンネルの割り当てを使いやすく変更したい場合は修正してください。

チャンネルポジション

「1」～「12」はリモコンの数字ボタン番号
(変更できません)

「13」以降を表示するには [◀] で「修正する」を選んで [決定] を押し、「13」が表示されるまで [▼] を押してください。



受信チャンネル

新聞のテレビ欄など
と同じチャンネル

ガイド

Gコード®予約に必要な番号
「———」の場合は、
ガイドチャンネルを設定してください。
(→50)

放送局名

正しく表示されない場合は修正してください。
[番組表(Gガイド)での表示に必要]

表示チャンネル

テレビの画面や本体表示窓に表示される番号
「———」の場合チャンネル設定されていません。
[チャンネルへ、▽] での選局時に飛び越します。

番号を間違えたときは

[◀] で「修正する」を選んで [決定] を押し、
「受信チャンネルを修正する」(→35「マニュアル」)
の操作を行ってください。

8

「次へ」を選び、決定を押す



(→ 次ページにつづく)

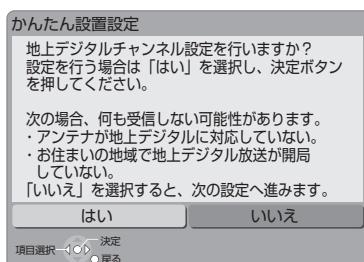
設定1 かんたん設置設定をする(つづき)

9

地上デジタル放送チャンネルの設定

地上デジタル放送を受信する場合のみ

「はい」を選び、**決定**を押す



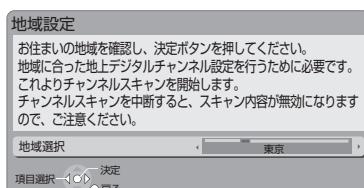
☞ 地上デジタル放送を受信しないときは

「いいえ」を選び、[決定]を押す

(→手順 13へ)

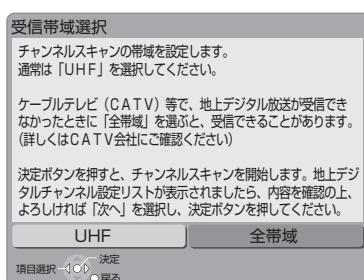
10

お住まいの地域を選び、**決定**を押す



11

「UHF」または「全帯域」を選び、**決定**を押し、設定を確認する



UHF :

通常の設定

全帯域 :

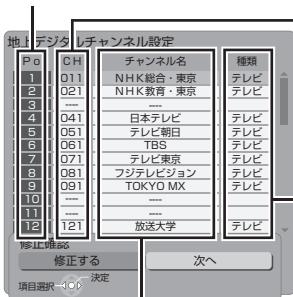
ケーブルテレビをご利用で、ケーブルテレビ局からの信号が「CATV パススルー方式」の場合

●受信できるチャンネルを探します。一覧表示されるまで、10分程度かかる場合があります。

チャンネルポジション

「1」～「12」はリモコンの数字ボタン番号
(変更できません)

「13」以降を表示するには [◀] で「修正する」を選んで [決定] を押し、「13」が表示されるまで [▼] を押してください。



3 けたチャンネル番号
テレビの画面や本体
表示窓に表示される
番号です。

放送サービスの種類
(→操作編 146)
(テレビ、データなど)

☞ チャンネル設定できなかった場合

エラー画面が表示されます。

「再設定」を選んで [決定] を押し、「全帯域」を選んでみてください。

☞ チャンネル設定を修正するには

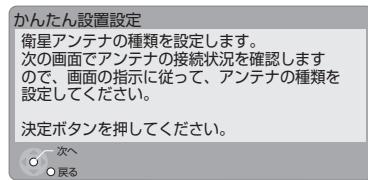
[◀] で「修正する」を選んで [決定] を押し、「受信チャンネルを修正する」(→34「マニュアル」)の操作を行ってください。

12 「次へ」を選び、**決定**を押す

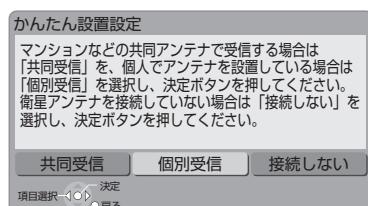


●設定後映りが悪いときは、本機の放送設定「受信設定」で地上デジタルアンテナを調整してください。
(→32)

13 **衛星アンテナ設定**
決定を押す



14 **衛星アンテナの種類を選び、
決定を押す**



共同受信 :

マンションなど共同アンテナを設置している場合や、CATVをご利用の場合

個別受信 :

個人でアンテナを設置し、他の衛星機器などから電源を供給していない場合

●「個別受信」を選んだ場合は、テレビの映りが悪くなる場合があるため、テレビ側で衛星アンテナの電源を「入(オン)」にする設定をしてください。

接続しない :

衛星アンテナを接続していない場合
(→右ページ手順 16へ)

15 表示内容を確認し、正しく設定されていれば、**[決定]** を押す

☞ 正しく設定されなかったときは

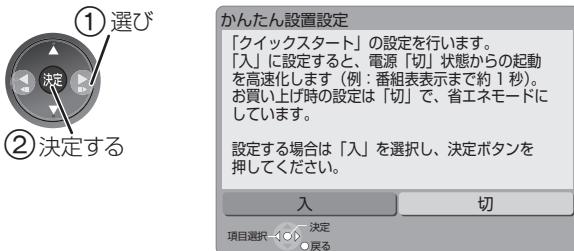
再設定を行います。

「再設定」を選び、[決定] を押す

- 再設定して正しく設定できない場合は、アンテナの向きや受信環境に問題があると考えられます。販売店にご相談ください。「次へ」を選び、[決定] を押し、次の手順に進んでください。
- 設定後映りが悪いときは本機の**放送設定**「受信設定」(→33)で衛星アンテナを調整してください。

16 クイックスタートの設定

クイックスタート (→19) の「入」「切」を選び、**[決定]** を押す



「入」：

電源「切」状態からの起動を高速化したいとき

「切」：

電源「切」時に省エネモードにしたいとき

- ビエラリンク(HDMI)Ver.3以降に対応した当社製テレビ(ビエラ)とHDMIケーブルで接続している場合は、「ビエラリンク録画待機」(→操作編137)の設定画面が表示されますので、設定を「入」にしてください。

(「入」にすると、「クイックスタート」も自動的に「入」に設定されます)

17 **かんたん設置設定を終了する**

注意事項を確認し、**[決定]** を押す

18 注意事項を確認し、**[決定]** を押す

19 「はい」または「いいえ」を選び、**[決定]** を押す



「はい」：

ネットワーク機能(→14)を利用するとき

- 引き続き「かんたんネットワーク設定」を行います。(→24ページ手順1へ)

「いいえ」：

ネットワーク機能を利用しないとき(→右記へ)

続いて「操作ガイド(→操作編6)のご案内」の画面が表示されます。

本機の基本的な操作をテレビ画面上で見たいときは「はい」を、見ない場合は「いいえ」を選んで [決定] を押してください。

- あとからでも [ガイド?] を押せば、「操作ガイド」をご覧になれます。



デジタル放送を受信できない場合は「かんたん設置設定」終了後、時刻合わせを行ってください。(→38)

時刻を合わせないと本体表示窓の時刻表示が“0:00”的ままで消し続けます。

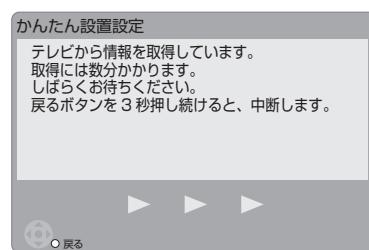
テレビ(ビエラ)から設置情報を取り込む

本機はビエラリンク(HDMI)Ver.2以降に対応した当社製テレビ(ビエラ)とHDMIケーブルで接続すると、「かんたん設置設定」時、テレビ(ビエラ)から地上アナログと地上デジタルのチャンネル設定情報を自動的に取り込むことができます。

- アンプを経由してテレビとHDMIケーブルで接続している場合(→10)は、必ずアンプの電源を入れ、アンプの入力をHDMI(本機を接続した入力)に切り換えてください。

20 ページ手順3のあと

[◀][▶] で「はい」を選び、**[決定]** を押す



●情報を取得し、設定するまでお待ちください。完了したら、22ページ手順13より操作してください。

●「いいえ」を選んだ場合は情報を取得しません。そのまま21ページ手順4へ進んでください。

☞ 取り込みを中断するには

戻るを3秒押す

- テレビ(ビエラ)の【戻る】ボタンでは中断できません。

☞ 正しく情報を取得できないときは

メッセージ画面が表示されます。

メッセージに従って操作してください。

- メッセージに従っても、情報を取得できない場合は「いいえ」を選び、21ページ手順4へ進んでください。

設定2 かんたんネットワーク設定をする

「かんたん設置設定」(→20)終了後、引き続き「かんたんネットワーク設定」を行うことができます。



音声ガイドと画面の指示に従って操作してください。



IP アドレスとは:

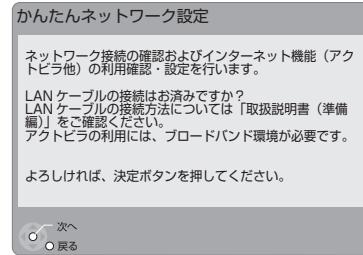
インターネットなどのネットワークに接続されたコンピューターなどを識別する番号のことです。ご家庭では、ブロードバンドルーターなどのDHCP機能で自動的に割り当てられるのが一般的です。(例: 192.168.0.87)

ゲートウェイアドレスとは:

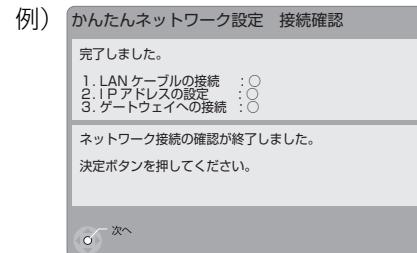
インターネットのアクセスで経由すべき機器のIPアドレスです。通常はブロードバンドルーターのIPアドレスのことをいいます。(例: 192.168.0.1)

「かんたん設置設定」(→23手順19)のあと、または「かんたんネットワーク設定」(→46手順5)をやり直す場合

1 決定を押す



2 ネットワーク接続の確認をする

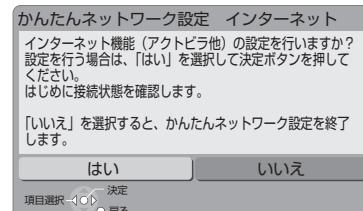


☞ 「LAN ケーブルの接続」「IP アドレスの設定」「ゲートウェイへの接続」がすべて「○」の場合
[決定] を押して、手順3へ

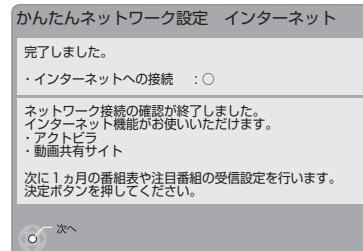
上記以外の場合

画面の指示に従って、操作してください。
(接続確認画面の表示について →25)

3 インターネット機能の利用確認・設定 「はい」を選び、決定を押す



4 インターネットへの接続の確認をする



☞ 「インターネットへの接続」が「○」の場合
[決定] を押して、手順5へ

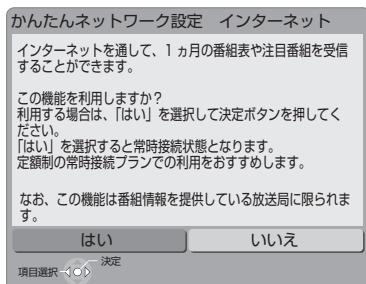
上記以外の場合

画面の指示に従って、操作してください。
(インターネット画面の表示について →25)

5

1カ月の番組表の受信設定

「はい」または「いいえ」を選び、**決定**を押す



- 「はい」にすると、インターネットを通して、1カ月の番組表や注目番組を受信できるようになります。
(1カ月の番組表や注目番組を受信できるのは、番組情報を提供している放送局に限ります。2009年9月現在、WOWOWのみ対応)
- 1カ月の番組表の取得やフリーワード検索などの検索には、時間がかかります。

6

かんたんネットワーク設定を終了する

決定を押して、終了する



続いて「操作ガイド（→操作編6）のご案内」の画面が表示されます。

本機の基本的な操作をテレビ画面上で見たいときは「はい」を、見ない場合は「いいえ」を選んで**【決定】**を押してください。

- あとからでも**【ガイド?】**を押せば、「操作ガイド」をご覧になれます。

接続確認画面の表示について

手順2で「○」以外の表示が出た場合：

表示	ここを確認してください
LANケーブルの接続：× IPアドレスの設定：× ゲートウェイへの接続：×	LANケーブルの接続を確認するには（→15）
LANケーブルの接続：○ IPアドレスの設定：× ゲートウェイへの接続：×	<ul style="list-style-type: none"> •ハブやブロードバンドルーターの説明書をご覧ください。 •「IPアドレス」を確認するには（→40）
LANケーブルの接続：○ IPアドレスの設定：室内使用可 ゲートウェイへの接続：×	ハブやブロードバンドルーターの説明書をご覧ください。
LANケーブルの接続：○ IPアドレスの設定：○ ゲートウェイへの接続：×	<ul style="list-style-type: none"> •ハブやブロードバンドルーターの説明書をご覧ください。 •「IPアドレス」を確認するには（→40）

インターネット画面の表示について

手順4で「○」以外の表示が出た場合：

表示	ここを確認してください
サーバーへの接続に失敗しました。(B020)	<ul style="list-style-type: none"> •サーバーが混み合っているため接続ができないか、サーバー側のサービスが停止されている可能性があります。しばらく待ってから、再度実行してください。 •まったく接続できない場合は、初期設定「プロキシサーバー設定」（→41）やブロードバンドルーターなどの設定を確認してください。
サーバーが見つかりません。(B019)	•初期設定「プライマリDNS」、「セカンダリDNS」（→40）の設定を確認してください。

設定をする

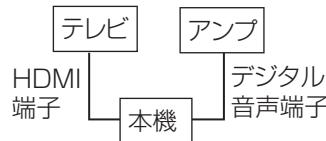
「かんたん設置設定」「かんたんネットワーク設定」を行ったあと、接続や状態に応じて下記を参考に指定の設定を行ってください。

接続状態が下記 A～D の場合は、設定が必要です。

A テレビとHDMI端子で接続



さらに
アンプなどとデジタル音声端子で接続



▶ 「HDMI音声出力」を
「切」に設定 (→28)

B テレビとD端子で接続



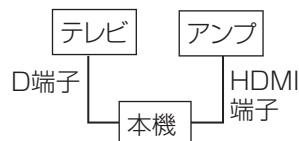
さらに
テレビのD端子が「D3」以外

▶ 「D端子出力解像度」を
設定 (→28)

C テレビとD端子で接続

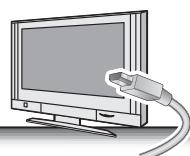


さらに
アンプなどとHDMI端子で接続



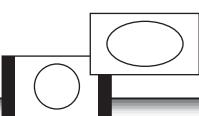
▶ 「HDMI映像優先モード」
を「切」に設定 (→28)

D ワイドテレビとS端子で接続



▶ 「ワイドモード」を設定
(→29)

**テレビ画面の横縦比を
変更したい**



接続しているテレビが4:3標準テレビの
場合や、左右の黒帯をなくして表示したい
場合

▶ 「TVアスペクト」を設定
(→29)

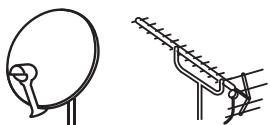
番組表が受信できない



設置後1日たっても番組表データが
受信できない場合

▶ 「番組表設定」を確認
(→31)

放送が受信できない



アンテナの入力レベルが正常か確認する場合

▶ 「受信設定」を確認
(→32)

受信できていない放送局がある場合

▶ 「チャンネル設定」を修正(→34~36)

データ放送が正しく受信できない場合

▶ 「地域設定」を修正する
(→36)

時刻が合っていない



デジタル放送が受信できない場合など

▶ 「時刻合わせ」をする
(→38)

ネットワークがつながらない



「かんたんネットワーク設定」を行っても
ネットワークにつながらない場合

▶ 「ネットワーク通信設定」
をする(→40)

さらに、こんな場合には必要な設定を行ってください。

電話回線を接続した場合

▶ 「電話設定」をする(→37)

2台以上の当社製ブルーレイディスク
レコーダーなどを使う場合

▶ 「リモコンモード」を設定(→38)

本機のリモコンでテレビを操作する場合

▶ リモコンにメーカー番号を設定(→39)

ネットワーク連携する機器を接続した場合

本機と連携操作をする機器に接続したときに設定します。▶ 「接続する機器の設定をする(→42~45)

接続した端子に合わせて設定する

準備 • テレビの電源を入れ、テレビのリモコンで、本機を接続した入力に切り換える。(「HDMI」など)

1  を押す

2 [▲][▼] で「その他の機能へ」を選び、**決定** を押す

3 [▲][▼] で「初期設定」を選び、**決定** を押す (→ 下記または 29 ページへ)

HDMI 映像優先 モード

- テレビと D 端子で接続し、HDMI 端子でアンプなどに接続しているときに設定

4 [▲][▼] で「テレビ / 機器 / ビエラリンクの接続」を選び、**決定** を押す

5 [▲][▼] で「HDMI 接続」を選び、**決定** を押す

6 [▲][▼] で「HDMI 映像優先モード」を選び、**決定** を押す

7 [▲][▼] で「入」または「切」を選び、**決定** を押す

入 : テレビと D 端子で接続し、HDMI 端子でアンプなどに接続しているとき
切 : テレビと D 端子で接続し、HDMI 端子でアンプなどに接続しているとき

HDMI 音声出力

- テレビと HDMI 端子で接続し、デジタル音声端子でアンプなどに接続しているときに設定

4 [▲][▼] で「テレビ / 機器 / ビエラリンクの接続」を選び、**決定** を押す

5 [▲][▼] で「HDMI 接続」を選び、**決定** を押す

6 [▲][▼] で「HDMI 音声出力」を選び、**決定** を押す

7 [▲][▼] で「入」または「切」を選び、**決定** を押す

入 : テレビと HDMI 端子で接続し、デジタル音声端子でアンプなどに接続しているとき
切 : テレビと HDMI 端子で接続し、デジタル音声端子でアンプなどに接続しているとき

4 [▲][▼] で「テレビ / 機器 / ビエラリンクの接続」を選び、**決定** を押す

5 [▲][▼] で「D 端子出力解像度」を選び、**決定** を押す

6 [▲][▼] でテレビの端子に合わせて項目を選び、**決定** を押す

7 [◀][▶] で「はい」を選び、**決定** を押す

入力信号にかかわらず設定に応じて下記の解像度に変更して出力します。

設定	出力解像度
D1	480i
D2	480p (プログレッシブ映像)
D3 (お買い上げ時)	1080i (ハイビジョン映像)
D4	1080i (ハイビジョン映像) 720p* (プログレッシブ映像)

* 720p の映像のみ 720p で出力します。

● 初期設定「HDMI 映像優先モード」(→上記)を「入」にして HDMI 端子からも映像を出力している場合は、設定にかかわらず 480i で出力します。

● 「D3」、「D4」に設定したときの DVD ビデオの映像または外部入力、DV 入力からの映像について

・はじめの数秒間黒い画面が表示されたり、画面が乱れたりしますが、故障ではありません。

・480p で出力します。

(HDMI 端子と接続していないとき、または、初期設定「HDMI 映像優先モード」が「切」に設定されているとき)

コンポーネント (色差) 端子と接続しているときの推奨設定

テレビのコンポーネント (色差) 端子が 対応している信号方式	推奨設定
480i	D1
480i、480p	D2
480i、480p、1080i	D3
480i、480p、1080i、720p、1080p	D4

テレビ側で、自動的にワイドテレビの画面設定に切り換える機能を働かせるための設定です。

28 ページ手順 1～3 のあと

4 [▲][▼] で「設置」を選び、決定を押す

5 [▲][▼] で「ワイドモード」を選ぶ

6 [◀][▶] でテレビの端子に合わせて項目を選ぶ

S1 : テレビの S 映像入力端子が「S1」のとき

S1/S2 : テレビの S 映像入力端子が「S1」または「S2」のとき

切 : テレビの S 映像入力端子が「S」または、テレビ側で自動的にワイドテレビの画面設定に切り換える機能を作動させたくないとき



テレビや番組によっては、画面が一瞬乱れたり、画質が低下することがあります。このときは、初期設定「D 端子出力解像度」(→28) を「D1」に設定してください。

テレビ画面の横縦比を変更する

準備 • テレビの電源を入れ、テレビのリモコンで、本機を接続した入力に切り換える。(「HDMI」など)

1 [△] を押す

2 [▲][▼] で「他の機能へ」を選び、決定を押す

3 [▲][▼] で「初期設定」を選び、決定を押す

4 [▲][▼] で「テレビ / 機器 / ビエラリンクの接続」を選び、決定を押す

5 [▲][▼] で「TV アスペクト」を選び、決定を押す

6 [▲][▼] でテレビタイプに合わせて項目を選び、決定を押す

4:3 : 4:3 標準テレビに接続しているとき

16:9 : ワイドテレビに接続しているとき

16:9 フル : ワイドテレビに接続していて、左右の黒帯をなくして表示したいとき

「TV アスペクト」設定とテレビでの映像の見えかた

オリジナルの映像	TV アスペクトの設定		
	4:3 標準テレビ	16:9 ワイドテレビ	
	4:3	16:9	16:9 フル
16:9 映像 	上下に黒帯を付加して表示※ 	そのまま表示 	そのまま表示
左右の黒帯付 16:9 映像 	左右の黒帯を除去して表示 	そのまま表示 	左右の黒帯を除去して、画面いっぱいに拡大して表示
4:3 映像 	そのまま表示 	左右に黒帯を付加して表示 	画面いっぱいに拡大して表示
上下の黒帯付 4:3 映像 	そのまま表示 	上下の黒帯を除去して、画面いっぱいに拡大して表示 	上下の黒帯を除去して、画面いっぱいに拡大して表示

※ 初期設定「D 端子出力解像度」(→28) を「D3」、「D4」または、初期設定「HDMI 出力解像度」(→ 操作編 138) を「1080i」、「720p」、「1080p」に設定しているときは上下に黒帯を付けて出力できません。縦に引き伸ばされて表示します。



• 放送やテレビ側の設定、再生する内容によっては、見えかたが変わることがあります。

番組表(Gガイド)を受信する

準備 • テレビの電源を入れ、テレビのリモコンで、本機を接続した入力に切り換える。(「HDMI」など)

番組表(Gガイド)とは?

放送局から送られるテレビ番組の情報を、新聞の番組欄のようにテレビ画面に表示するシステムです。テレビ画面に表示される番組一覧表から番組を選ぶだけで簡単に予約録画することができます。

(→操作編 22)

本機は地上アナログ放送、地上デジタル、BSデジタル、CSデジタルの番組表(Gガイド)を、表示できます。

デジタル放送 : それぞれの放送を受信できる環境であれば、各放送局から送信される番組表を表示できます。

地上アナログ放送 : BSデジタル放送から番組表(Gガイド)を受信しています。(2009年6月現在)

BSデジタル放送を受信できる衛星アンテナの接続が必要です。

「かんたん設置設定」を行ったあと(→20)

1 電源を押して、本機の電源を切る

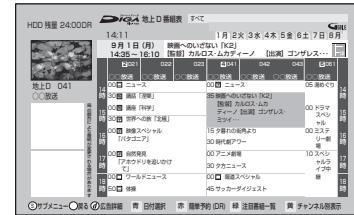


- データ受信が始まると“D”が点灯し、消えたら受信完了です。

(設置直後はデータ受信に数時間かかることがあります、通常数十分で完了して表示が消えます)

2 本体表示窓の“D”が消えたあと

番組表を押して、番組表(Gガイド)が表示されるか確認する



- 番組表(Gガイド)の受信時刻は、放送ごとに異なるため、一度にすべての放送の番組表(Gガイド)が表示されないこともあります。

④ 1日たっても番組表を受信できていないときは

• データ受信時に本機の電源を「切」にしていますか?

・電源コードは抜かないでください。電源スイッチのある延長コードをお使いの場合は、延長コードの電源スイッチは切らないでください。

• 「番組表設定」が正しく設定されていますか?

・放送設定「番組表設定」の画面で「Gガイド地域設定」がお住まいの地域に合っているか確認してください。

お知らせ

- “D”表示中に電源を入れた場合、データ受信できません。
- 本機を設置した時間帯によっては、番組表(Gガイド)を表示できるまでに1日程度かかる場合があります。
- 番組表(Gガイド)データの受信が完了しなくても“D”的表示が消灯する場合があります。この場合、次回以降の受信スケジュールで番組表(Gガイド)データを受信します。
- データ受信中は、内部冷却用ファンが回ります。

番組表受信スケジュールの確認や1ヶ月の番組表の設定を行うことができます。

1 リモコンを押す

2 [▲][▼]で「その他の機能へ」を選び、決定を押す

3 [▲][▼]で「放送設定」を選び、決定を押す

4 [▲][▼]で「放送設置」を選び、決定を押す

5 [▲][▼]で「番組表設定」を選び、決定を押す

6 [▲][▼]で設定する項目を選び、[◀][▶]で設定する、または決定を押す

番組表設定を行う

番組表設定

G ガイド地域設定

「かんたん設置設定」(→20)を行なうと、自動的に設定されます。

- 設定を変更すると、番組情報が表示されなくなることがあります。表示されなくなった場合は、「かんたん設置設定」を最初からやり直してください。(→46)

G ガイド受信確認

確認結果の表示には最大6分かかります。

**通信による
G ガイド受信**

「オン」に設定すると、1ヶ月の番組表を取得することができます。

- 番組表の取得はインターネットを利用して取得します。そのためネットワークの接続・設定が必要です。
- 「オン」にすると、常時接続状態になります。
- 2009年9月現在、番組情報を取得できる放送局はWOWOWのみです。
- 1ヶ月の番組表の取得やフリーワード検索などの検索には、時間がかかります。

番組表(G ガイド)に関する質問

Q (質問)

A (回答)

番組表(G ガイド)データが正しく受信できないが?

- 本機をはじめてご使用のときや、約1週間以上本機の電源コードを抜いていた場合は、番組表(G ガイド)が表示できません。
- アンテナレベルが適切な数値になっているか確認してください。(→32、33)
- 番組表(G ガイド)は、デジタル放送から配信されます。デジタル放送のアンテナを正しく設置・接続してください。
- 地上デジタル放送の番組表は、番組情報を表示させたい局を選んで、[決定]を押すと表示できます。
- CATVをご利用の場合、放送や伝送方式により、本機で番組表を受信できない場合があります。詳しくはご契約のCATV会社にご相談ください。
- お住まいの地域の受信状態に問題がある場合(電波状態が弱い場合など)は、番組表(G ガイド)データを取得できることがあります。ブースターを使用することで改善できる場合もありますので、販売店にご相談ください。

**放送を受信できるのに番組表を受信できない
(地上アナログ)**

- 本機は、地上アナログ放送の番組表(G ガイド)も、BSデジタル放送から受信します。地上アナログ放送を受信できても、BSデジタル放送を受信できる衛星アンテナが接続されていないと番組表(G ガイド)は受信できません。

番組表(G ガイド)データの更新は?

- データ受信時刻に本機の電源が「切」状態であれば、自動的に内容を更新します。(“D”表示中に電源を入れたり、本機を使用中などでデータを受信しなかった場合は、前回受信したデータが残ります)

**表示されない放送局があるが?
(地上アナログ)**

- 番組表(G ガイド)が表示される放送局は、地域ごとに決められています。設定された地域に登録されていない放送局は、映像が受信できても、番組表(G ガイド)には表示されません。設定されている地域は、上記「G ガイド地域設定」で、登録されている放送局は「G ガイド地域一覧表」(→54、55)でご確認ください。
- 登録されている放送局が表示されない場合は、放送設定「チャンネル設定」で「放送局名」を、「地上アナログ放送チャンネル一覧表」(→50、51)に従って、正しく設定してください。(→35)

電源「切」状態中、本体表示窓に“D”が表示されている間は使えないの?

- 使えます。ただし、データ受信は中止されます。(前回受信したデータが残ります)

“D”の表示がなかなか消えない

- “D”の表示は番組表(G ガイド)のデータ受信時以外でも点灯します。(→操作編 150)そのため、番組表(G ガイド)のデータ受信が終わっても“D”的表示が消えない場合があります。

1ヶ月の番組表が表示されない

- ネットワークの接続と設定を確認してください。(→14、24)
- 2009年9月現在、WOWOWのみ表示できます。

アンテナレベルを確認する

準備 • テレビの電源を入れ、テレビのリモコンで、本機を接続した入力に切り換える。(「HDMI」など)

アンテナレベルについて

アンテナレベルは、アンテナの設置方向の最適値を確認するための目安であり、チャンネルによって異なります。表示されている数値は、受信している電波の強さではなく質（信号と雑音の比率）を表します。アンテナシステムの条件などにより変動する場合がありますので、十分な余裕をとることをおすすめします。

• 受信中のアンテナレベルは、[サブメニュー] を押して※、「デジタル放送メニュー」の「アンテナレベル」を選んでも確認できます。

※ビエラリンク (HDMI) をお使いの場合は、「再生操作パネル」(→操作編 120) が表示されます。

もう一度 [サブメニュー] を押してください。

映りが悪いときは、入力レベルが最大になるよう、アンテナの向きを調整してください。

• 入力レベルは、天候、季節、地域などによって異なります。

• アンテナの説明書もご覧ください。

1  を押す

2 [▲][▼] で「その他の機能へ」を選び、決定 を押す

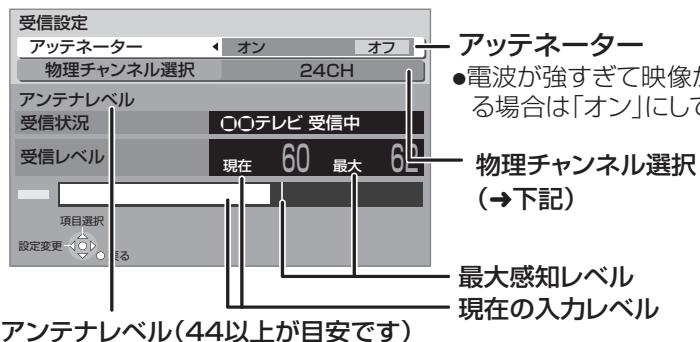
3 [▲][▼] で「放送設定」を選び、決定 を押す

4 [▲][▼] で「放送設置」を選び、決定 を押す

5 [▲][▼] で「受信設定」を選び、決定 を押す

6 [▲][▼] で修正したい放送を選び、決定 を押す (→ 下記または 33 ページへ)

7 入力レベルが最大になるように、アンテナの向きを調整する



地上デジタル

• マンションなどの共同アンテナや CATV をご利用の場合は、設定不要です。

物理チャンネルについて

地上デジタル放送は、UHF の電波を使って行われています。この電波は、放送局ごとに割り当てられており (13 CH ~ 62 CH)、このチャンネルを物理チャンネルと呼んでいます。

• アンテナレベルはチャンネルによって異なります。上記画面で「物理チャンネル選択」を選び、[決定] を押し、[1] ~ [10] で物理チャンネルを入力し、[決定] を押すと、そのチャンネルのアンテナレベルを確認することができます。

32 ページ手順 1 ~ 6 のあと

7 [▲][▼] で「アンテナ電源」を選び、[◀][▶] で「オン」を選ぶ

(お買い上げ時は「オン」に設定されています)

- 衛星アンテナのコンバーターへ電源を供給します。
- テレビの映りが悪くなる場合があるため、テレビ側のアンテナ電源の設定も「入（オン）」にしてください。

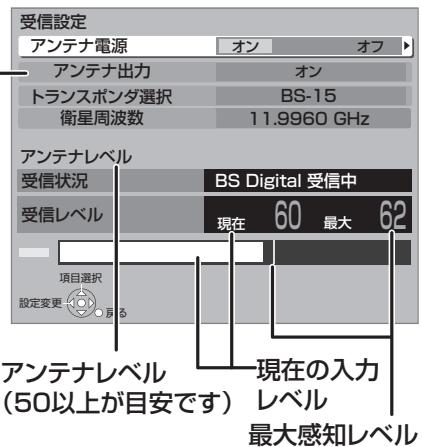
8 入力レベルが最大になるように、設置しているアンテナの向きを調整する

衛星

- マンションなどの共同アンテナや CATV をご利用の場合は、設定不要です。

アンテナ出力

- 通常は「オン」のまま使用してください。「オフ」にすると電源「切」時に、テレビなどで BS・110 度 CS デジタル放送の番組を視聴できなくなります。（→ 操作編 130）



☞ 「他の衛星受信中」の表示が出たとき

BS・110 度 CS デジタル以外の衛星放送を受信しています。再度アンテナの向きを調整してください。



お知らせ

- BS、CS デジタル放送は雨や雷、雲などの天候のとき、一時的に映像や音声が止まったり、まったく受信できなくなることがあります。天候の回復をお待ちください。
- 「トランスポンダ選択」「衛星周波数」は、変更すると視聴できなくなることがあります。放送局などからの案内がない限り、変更しないでください。

☞ アンテナを調整しても、映りがよくならない場合（→ 操作編 154 「デジタル放送」）

受信チャンネルを修正する

準備 • テレビの電源を入れ、テレビのリモコンで、本機を接続した入力に切り換える。(「HDMI」など)

1  を押す

2 [▲][▼] で「その他の機能へ」を選び、**決定** を押す

3 [▲][▼] で「放送設定」を選び、**決定** を押す

4 [▲][▼] で「放送設置」を選び、**決定** を押す

5 [▲][▼] で「チャンネル設定」を選び、**決定** を押す

6 [▲][▼] で修正したい放送を選び、**決定** を押す (BS、CS1、CS2 の場合 → 36 ページへ)

7 (地上デジタル・地上アナログのみ)

[◀][▶] で修正する方法を選び、**決定** を押す (→ 下記または 35 ページへ)

引っ越しなどで受信地域が変わったときに受信できる局を自動で探します。

8 [◀][▶] でお住まいの地域を選び、**決定** を押す

9 [◀][▶] で受信帯域を選び、**決定** を押す

• 通常は「UHF」を選んでください。

• ケーブルテレビをご利用で、その信号が「CATV パススルー」方式の場合は、「全帯域」を選んでください。

• 一覧表示されるまで、お待ちください。
(10 分程度かかる場合があります)

正しく設定されていることを確認したあと、

10 戻る  を押す

受信状況が変わったときに受信できる局を追加します。

• 一覧表示されるまで、お待ちください。(10 分程度かかる場合があります)

正しく設定されていることを確認したあと、

8 戻る  を押す

チャンネル割り当てを使いやく修正するなど、チャンネルを個別に設定するときに行います。

地上デジタルチャンネル設定		
Po	CH	チャンネル名
1	011	NHK総合・東京
2	021	NHK教育・東京
3	—	—
4	041	日本テレビ
5	051	テレビ朝日

Po : チャンネルポジション (変更できません)

「1」～「12」はリモコンの数字ボタンの番号です。

• 「13」以降を表示するには、「13」が表示されるまで、[▼] を押してください。

CH : 表示チャンネル

テレビの画面や本体表示窓に表示される番号です。「——」の場合
チャンネル設定されていません。

8 [▲][▼] で修正したい行 (Po) を選び、**決定** を押す

9 [◀][▶] で修正し、戻る  を押す

10 修正が終わったら、戻る  を押す

☞ チャンネルの順番を入れ換えるには

① [緑] を押す

② [▲][▼] で入れ換えをしたい行 (Po) を選び、[決定] を押す

③ [▲][▼] で入れ換え先の行 (Po) を選び、[決定] を押す

④ 入れ換えが終わったら [戻る] を押す

受信状況が変わったときに受信できる局を自動で探します。実行すると、以前の設定がすべて置き換わります。

●一覧表示されるまで、お待ちください。

オート

34 ページ手順 1 ~ 7 のあと

正しく設定されていることを確認したあと、

8 戻る を押す

チャンネル割り当てを使いやく修正したいときや、映りの調整をしたいときなどに行います。

地上アナログチャンネル設定				
Po	CH	表示	放送局名	ガイド
1	1	1	NHK 総合東京	80
2	14	14	MX テレビ	14
3	3	3	NHK 教育東京	90
4	4	4	日本テレビ	4
5	16	16	放送大学	16

Po : チャンネルポジション (変更できません)

「1」~「12」はリモコンの数字ボタンの番号です。

●「13」以降を表示するには、「13」が表示されるまで、[▼] を押してください。

CH : 受信チャンネル

新聞のテレビ欄などと同じチャンネルです。

表示 : 表示チャンネル

テレビの画面や本体表示窓に表示される番号です。

「———」の場合チャンネル設定されていません。

不要なチャンネルを「———」にしておけば、[チャンネルへ.▽] での選局時に飛び越しますので便利です。

放送局名 : 番組表 (G ガイド) 表示に必要です。

正しく表示されていないときは修正してください。

●放送局コード (→55) を入力して設定することもできます。

① 下記手順 9 で「放送局名」を選び、[決定] を押す

② [◀][▶] で、けたを選ぶ

③ [▲][▼] で、数値を変更する

④ [決定] を押す

ガイド : ガイドチャンネル

G コード[®] 予約に必要な番号です。

「———」の場合は、「地上アナログ放送チャンネル一覧表」 (→50) を参考に、設定してください。

34 ページ手順 1 ~ 7 のあと

8 [▲][▼] で修正したい行 (Po) を選び、決定 を押す

9 [▲][▼] で修正したい項目を選び、[◀][▶] で修正し、戻る を押す

10 修正が終わったら、戻る を押す

☞ 映りが悪いチャンネルの受信画像を微調整するには

① [▲][▼] で修正したい行 (Po) を選び、[黄] を 3 秒以上押す

② [◀][▶] で画像が見やすくなるように調整し (- 128 ~ + 127)、
[決定] を押す

●微調整を元に戻すには、値を 0 に戻してください。

地上アナログ

マニュアル

受信チャンネルを修正する(つづき)

放送のチャンネル割り当てを修正したいときなどに行います。

Po	CH	チャンネル	種類
1	101	NHK BS1	テレビ
2	102	NHK BS2	テレビ
3	103	NHK h	テレビ
4	141	BS 日テレ	テレビ
5	151	BS 朝日 1	テレビ

Po : チャンネルポジション (変更できません)

「1」～「12」はリモコンの数字ボタンの番号です。

•「13」以降を表示するには、「13」が表示されるまで、[▼] を押してください。

CH : 表示チャンネル

テレビの画面や本体表示窓に表示される番号です。「——」の場合チャンネル設定されていません。

34 ページ手順 1～6 のあと

7 [▲][▼] で修正したい行 (Po) を選び、決定 を押す

8 [◀][▶] で修正し、戻る を押す

9 修正が終わったら、戻る を押す

☞ チャンネルの順番を入れ換えるには

① [緑] を押す

② [▲][▼] で入れ替えをしたい行 (Po) を選び、[決定] を押す

③ [▲][▼] で入れ替え先の行 (Po) を選び、[決定] を押す

④ 入れ替えが終わったら [戻る] を押す

地域設定を修正する

準備 • テレビの電源を入れ、テレビのリモコンで、本機を接続した入力に切り換える。(「HDMI」など)

データ放送が正しく受信できていない場合に地域の修正を行います。

1 [スクリーン] を押す

2 [▲][▼] で「その他の機能へ」を選び、決定 を押す

3 [▲][▼] で「放送設定」を選び、決定 を押す

4 [▲][▼] で「放送設置」を選び、決定 を押す

5 [▲][▼] で「地域設定」を選び、決定 を押す

6 [▲][▼] で「県域設定」を選び、[◀][▶] でお住まいの都道府県を選ぶ

7 [▲][▼] で「郵便番号」を選び、決定 を押す

8 1 あ～10 (ふた内部) でお住まいの地域の郵便番号を入力し、決定 を押す

☞ 番号を間違えたときは

[黄] を押す

9 [◀][▶] で「はい」を選び、決定 を押す

☞ 設定をお買い上げ時の状態に戻すには

① 上記の手順 6 で「地域設定削除」を選び、決定 を押す

② [◀][▶] で「はい」を選び、決定 を押す

電話を設定する

準備 • テレビの電源を入れ、テレビのリモコンで、本機を接続した入力に切り換える。(「HDMI」など)

電話回線に接続すると視聴者参加番組や双方向のデータ放送を利用できます。

1  を押す

2 [▲][▼] で「その他の機能へ」を選び、**決定**を押す

3 [▲][▼] で「放送設定」を選び、**決定**を押す

4 [▲][▼] で「放送設置」を選び、**決定**を押す

5 [▲][▼] で「電話設定」を選び、**決定**を押す

6 [▲][▼] で設定したい項目を選び、**決定**を押す、または [◀][▶] で設定する (→ 下記へ)

電話回線に接続したあと、または「電話設定」の各設定を終えたあとに必ず行ってください。
実行すると以下のように表示されます。

テスト中 : テスト中 (最大約 3 分)

OK : 正常終了

NG : 「回線設定」や「内線設定」(→下記)が必要な可能性があります。

画面の指示に従ってください。

電話テスト

 お知らせ

• 電話テスト実行には回線接続料がかかります。

回線設定

以下のように回線の種類を選んでください。

自動 : 電話テストで自動的に選ぶ

「自動」で設定できない場合

プッシュ : ダイヤルボタンを押すと「ピッポッパッ」と音が出るとき、ISDN 回線のとき
ダイヤル 20 (20pps) またはダイヤル 10 (10pps) : 音が出ないとき

トーン検出

「回線設定」を「自動」にしなかった場合のみ設定します。

する : 通常使用時

しない : 使用している回線が受話器をあげても「ツー」音が聞こえないとき

内線設定

外線使用時に 0 発信などが必要な電話のときに設定します。

7 1 あ～12^{既行} (ふた内部) で「0」などの発信番号を入力し、**決定**を押す

☞ 番号を間違えたときは [黄] を押す

☞ 外線につながるまでの時間を設定するときは [青] を押す

• 画面に「,」が表示され、3秒間の待ち時間を設定できます。押すごとに3秒ずつ待ち時間が増えます。

8 [◀][▶] で「はい」を選び、**決定**を押す

発信者番号通知

相手に電話番号を通知するかどうか設定します。

指定なし : 電話会社との契約に従う

通知する : 相手に常に通知する

通知しない : 相手に常に通知しない

電話会社設定

本機で電話回線を使用するときに、電話会社を切り換えて使用します。

7 1 あ～12^{既行} (ふた内部) で電話会社の番号を入力し、**決定**を押す

☞ 番号を間違えたときは [黄] を押す

8 [◀][▶] で「はい」を選び、**決定**を押す

マイラインプラス

「電話会社設定」を設定した場合で、マイラインプラスを契約のときのみ
「解除する」に設定してください。

 お知らせ

この設定が有効になる放送（サービス）は、2009年6月現在放送されていません。

時刻合わせ/リモコン設定/B-CASカードテスト/ソフトウェア更新設定

準備 • テレビの電源を入れ、テレビのリモコンで、本機を接続した入力に切り換える。(「HDMI」など)

本機はデジタル放送から送られてくる情報を取得し、自動的に時刻を修正しますので、通常は時計合わせの必要はありません。

以下の場合は必ず時刻を合わせてください。

- 地上アナログ放送のみを受信している場合など、デジタル放送の時刻情報を利用できない
- 停電したあとなど本体表示窓が「0:00」で点滅している
- 自動修正※の機能が働かない

※毎日昼の12時に本機が電源「切」状態で、NHK教育テレビの時報が放送されると、それに合わせて2分未満の誤差を自動的に修正します。

1  を押す

2 [▲][▼] で「その他の機能へ」を選び、**決定** を押す

3 [▲][▼] で「初期設定」を選び、**決定** を押す

4 [▲][▼] で「設置」を選び、**決定** を押す

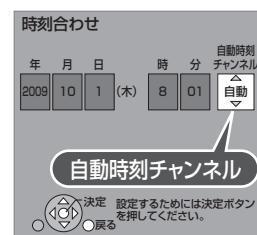
5 [▲][▼] で「時刻合わせ」を選び、**決定** を押す

6 [◀][▶] で各項目を選び、[▲][▼] で 設定する

- 時刻は24時間表示です。

7 **決定** を押す

- 時計が動き始めます。



時刻を合わせる

時刻合わせ

- デジタル放送を受信している場合は、設定不要です

□ 自動時刻チャンネルの設定について

「自動」にすると、自動的にNHK教育テレビを探しますが、探し出すまでに時間がかかることがありますので、NHK教育テレビのチャンネルに合わせておくことをおすすめします。

●以下の場合は働きません。

- 「自動時刻チャンネル」を「一一」(解除)に設定している
- 時報が放送されなかった
- 時報が放送される時刻に電源が入っている
- 時報のバックに音楽が流れている
- 「ポップポップポン」の「ポン」のみの時報のとき
- 電源コードを抜いたあとや停電したあと

●放送の性質上、時計が少し遅れることがあります。

●正午の時報以外に、時報が放送されると、正午と誤って検出し、正しい時刻に設定されません。

本機の近くに当社製機器があるとき、リモコンで再生などの操作をすると、本機以外の機器にも影響してしまうことがあります。このときは、リモコンモードを変えてください。

上記「時刻を合わせる」手順1~4のあと

本機側のモードを変える

5 [▲][▼] で「リモコンモード」を選び、**決定** を押す

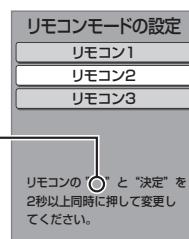
6 [▲][▼] で「リモコン2」または「リモコン3」を選び、**決定** を押す

リモコン側のモードを変える

7 **2** か **ABC** または **3** さ **DEF** (ふた内部) を押しながら、**決定** を2秒以上押したままにする

8 **決定** を押す

ここに表示されている数字のボタンを押してください。



2台以上の当社製
ブルーレイディス
クレコーダーなど
を使う

リモコンモード

 お知らせ

セットトップボックスなどのIrシステム(→12)を利用する場合は、本機で設定したリモコンモードにIrシステムのリモコン種別を合わせてください。詳しくは、セットトップボックスなどの説明書をご覧ください。

□ 本体表示窓に“U30”と表示されたとき

本体とリモコンのリモコンモードが合っていないため、操作できません。表示されたリモコンモード番号の数字ボタンを押しながら、**[決定]** を2秒以上押してください。



本機のリモコンでテレビを操作する

B-CASカードの動作を確認する

B-CASカード テスト

新情報のダウンロード方式を設定する

ソフトウェア 更新設定

設定すると、リモコンのテレビ操作部（→右記）でテレビの操作ができます。

戻る 1 を押しながら、1 ～ 10 (ふた内部) を使って、 2 けたのメーカー番号（→下記）を入力する

例) 01 の場合…[10] → [1] 10 の場合…[1] → [10]

- リモコンのテレビ操作部のボタンを使って、テレビ操作ができるか確認してください。

- 番号を複数持つメーカーの場合は、番号を順に入力して、テレビ操作できる番号に合わせてください。



メーカー名	メーカー番号	メーカー名	メーカー番号
パナソニック	01, 10, 22, 23, 24	パイオニア	13
アイワ	18	ビクター	14
NEC	06, 15	日立	05, 20
三洋	07, 16	富士通ゼネラル	09
シャープ	02, 11, 21	フナイ	19
ソニー	03, 17	三菱	08, 12
東芝	04		



- 2006年以降に発売された当社製テレビの場合、「24」に設定すると、テレビ操作部の【入力切換】で、入力に加え、テレビの放送も切り換えることができます。切り換えることができないときは「24」以外に設定してください。
- 正しく操作できないときは、テレビに付属のリモコンで操作してください。
- 【1】～【12】を使ってテレビのチャンネル変更はできません。テレビ操作部の【チャンネルへ、▽】をお使いください。

1 を押す

2 [▲][▼] で「その他の機能へ」を選び、決定 を押す

3 [▲][▼] で「放送設定」を選び、決定 を押す

4 [▲][▼] で「放送設置」を選び、決定 を押す

5 [▲][▼] で「B-CASカードテスト」を選び、決定 を押す

OK：正しく動作しています。

NG：電源を切り、電源コードを抜いたあと、B-CASカードを抜き差しして、電源を入れ直して、もう一度手順1から行ってください。

電源「切」の状態で、デジタル放送から送られてくる情報を本機に取り込む（オンエアーダウンロード）ことにより、自動的に本機の制御プログラムを最新のものに書き換えます。

1 を押す

2 [▲][▼] で「その他の機能へ」を選び、決定 を押す

3 [▲][▼] で「放送設定」を選び、決定 を押す

4 [▲][▼] で「ソフトウェア更新設定」を選び、決定 を押す

5 [◀][▶] で「自動」を選ぶ

- 電源「切」時に、自動的にダウンロードします。情報取得のために、本機を使用しないときは電源を切っておくことをおすすめします。

- 情報が届いた場合、メールで知らせます。（→操作編 129）



- ダウンロードの実行中（約90分間）は、本体表示窓に“DL 1/5”*と表示します。“DL 5/5”まで表示したあと時計表示に変わるまで本機を操作できません。

* “DL”は“Down Load”を表し、“1/5”は進行状況を示しています。

- ダウンロードの実行中は、故障の原因となりますので、絶対に電源コードを抜かないでください。

- オンエアーダウンロードには、地上デジタル放送またはBSデジタル放送の受信環境が必要です。

ネットワークの設定をする

通常は設定不要です。

「かんたんネットワーク設定」(→24)を行ってもネットワークにつながらない場合に設定してください。

準備 •テレビの電源を入れ、テレビのリモコンで、本機を接続した入力に切り換える。(「HDMI」など)

本機をプロードバンド環境でお使いになるときのための設定です。

•不明な場合、設置された方に確認するか、ルーターなどの説明書をご覧ください。

1  を押す

2 [▲][▼] で「その他の機能へ」を選び、**決定** を押す

3 [▲][▼] で「初期設定」を選び、**決定** を押す

4 [▲][▼] で「ネットワーク通信設定」を選び、**決定** を押す

5 [▲][▼] で「IP アドレス /DNS 設定」または「プロキシサーバー設定」を選び、**決定** を押す

(→下記または 41 ページへ)

接続テスト

- LAN ケーブルで接続したあと、または「IP アドレス /DNS 設定」の各設定を終えたあとに必ず行ってください

ネットワークの接続状態を確認します。

6 [▲][▼] で「接続テスト」を選び、**決定** を押す

テスト中：テスト中

OK：接続完了

宅内機器使用可：宅内のネットワーク接続機器が使用できる状態です。

NG：接続と設定を確認してください。

IP アドレス

サブネットマスク

ゲートウェイ アドレス

- 通常は設定不要です
(ルーターが自動で割り当てます)

ルーターに DHCP ※サーバー機能がない場合、ルーターの DHCP サーバー機能を「有効」にしていないときのみ設定してください。

「IP アドレス自動取得」を「しない」にしたあと設定します。

•通常は「する」を選んでおいてください。

6 [▲][▼] で「IP アドレス」などを選び、**決定** を押す

7 1 あ～10 (ふた内部) で入力し、**決定** を押す

•プロードバンドルーターの仕様を確認してください。

8 [◀][▶] で「はい」を選び、**決定** を押す

お知らせ

•パソコンを確認して、「IP アドレス」にはパソコンと違った値を、「サブネットマスク」、「ゲートウェイアドレス」にはパソコンと同じ値をそれぞれ入力してください。

プライマリ DNS

セカンダリ DNS

- 通常は設定不要です
(ルーターが自動で割り当てます)

手動で「プライマリ DNS」、「セカンダリ DNS」を設定する必要がある場合のみ設定してください。

「DNS-IP 自動取得」を「しない」にしたあと設定します。

•通常は「する」を選んでおいてください。

6 [▲][▼] で「プライマリ DNS」などを選び、**決定** を押す

7 1 あ～10 (ふた内部) で入力し、**決定** を押す

•プロバイダーから指示された IP アドレスを入力してください。

8 [◀][▶] で「はい」を選び、**決定** を押す

お知らせ

•パソコンを確認して、「プライマリ DNS」にはパソコンの「優先 DNS サーバー」の値を、「セカンダリ DNS」にはパソコンの「代替 DNS サーバー」の値をそれぞれ入力してください。

※サーバーやプロードバンドルーターが、IP アドレスなどを本機に自動的に割り当てる仕組みのことです。

IP アドレス / DNS 設定

接続速度設定

ハブやルーターとの通信ができない場合に設定してください。

40 ページ手順 1 ~ 5 のあと

6 [▲][▼] で「接続速度自動設定」を選び、[決定]** を 3 秒以上押す**

7 [◀][▶] で「オフ」を選び、[決定]** を押す**

8 [◀][▶] で「確定」を選び、[決定]** を押す**

9 [▲][▼] で「接続速度設定」を選ぶ

10 [◀][▶] で接続速度を設定する



お知らせ

- 接続速度は、接続するネットワークの環境に合わせて選んでください。
- 設定を変えた場合、機器によっては接続できなくなることがあります。

ブロードバンド環境でお使いになり、プロバイダーから指示があるときには設定してください。

デジタル放送では、ブロードバンドを利用して、番組以外のさまざまな情報(通信コンテンツ)を配信するサービスが一部開始されています。このようなサービスを利用する際に必要な設定です。

40 ページ手順 1 ~ 5 のあと

6 [▲][▼] で「プロキシアドレス」を選び、[決定]** を押す**

7 プロキシアドレスを入力する

☞ 文字入力のしかた (→ 操作編 127)

- 入力できるのは、「英数」と「数字」のみです。

8 [決定] を押す

9 [◀][▶] で「はい」を選び、[決定]** を押す**

10 [▲][▼] で「プロキシポート番号」を選び、[決定]** を押す**

11 1 あ . ~ 10 (ふた内部) (番号) でプロキシポート番号を入力し、[決定]** を押す**

12 [◀][▶] で「はい」を選び、[決定]** を押す**

- 終了後、手順 6 で「接続テスト」を選び、[決定] を押してください。
正常に設定されたか確認してください。

☞ お買い上げ時の設定に戻すには

- 手順 6 で「標準に戻す」を選び、[決定] を押す
- [◀][▶] で「はい」を選び、[決定] を押す



- プロキシサーバーを設定すると、アクトビラの一部のサービスが利用できない場合があります。

ネットワーク連携する機器の設定をする

準備 •テレビの電源を入れ、テレビのリモコンで、本機を接続した入力に切り換える。(「HDMI」など)

1 ベータマークを押す

2 [▲][▼]で「その他の機能へ」選び、**決定**を押す

3 [▲][▼]で「初期設定」選び、**決定**を押す

4 [▲][▼]で「テレビ / 機器 / ビエラリンクの接続」選び、**決定**を押す

5 [▲][▼]で「ビエラリンク設定」選び、**決定**を押す

6 [▲][▼]で「ビエラリンク (LAN) 設定」選び、**決定**を押す

7 [▲][▼]で「ビエラリンク (LAN) 制御」選び、**決定**を押す

8 [▲][▼]で「入」選び、**決定**を押す

•ビエラと本機を HDMI 接続している場合、「ビエラリンク (LAN) 制御」を「入」に設定すると自動登録されるため、以下の登録設定は不要です。

9 [◀][▶]で「実行」選び、**決定**を押す

•「クイックスタート」(→19) が「入」に固定され、待機時の消費電力が増えます。

10 (接続した機器側)

ビエラリンクメニューを表示させ、「ディーガ」を選び、[決定]を押す

•対応機種によっては、操作方法が上記と異なる場合があります。その場合は、登録する機器の取扱説明書をご覧ください。

☞ 登録機器を新たに追加したいときは

手順 7 で「新規登録」選び、[決定]を押す (→ 上記手順 9 へ)

•最大 4 台まで登録できます。

☞ ビエラリンク (LAN) の機能を使用しないときは

手順 8 で「切」を選ぶ

•登録している機器からの操作はできなくなります。

もう一度「入」にすると操作できるようになります。

☞ 機器の登録を解除するには

① 手順 7 で「登録機器一覧」から解除したい機器選び、[決定]を押す

② [◀][▶]で「解除実行」選び、[決定]を押す

☞ 接続した機器側で表示される本機の名前を変更するには

① 手順 7 で「本機の名称変更」選び、[決定]を押す

② [▲][▼]で項目選び、[決定]を押す

•一覧から選んで変更：あらかじめ登録されている名前から選びます。

•文字入力して変更：文字入力画面から入力します。(→ 操作編 126)



•「ビエラリンク(LAN)制御」と「ホームサーバー機能」(→43)の「入」「切」の設定は連動しているため、どちらか一方を「入」にすると、もう一方も同じように「入」になります。

 **1 [決定] を押す**

- 2 [▲][▼] で「その他の機能へ」を選び、**[決定] を押す**
- 3 [▲][▼] で「初期設定」を選び、**[決定] を押す**
- 4 [▲][▼] で「ネットワーク通信設定」を選び、**[決定] を押す**
- 5 [▲][▼] で「ホームサーバー機能設定」を選び、**[決定] を押す**
- 6 [▲][▼] で「ホームサーバー機能」を選び、**[決定] を押す**
- 7 [▲][▼] で「入」を選び、**[決定] を押す**

●「クイックスタート」(→19) が「入」に固定され、待機時の消費電力が増えます。

8 [▲][▼] で登録したい機器を選び、[決定] を押す****

- 登録したい機器の MAC アドレスを選んでください。
- MAC アドレスの確認方法は、登録したい機器の取扱説明書をご覧ください。

9 [◀][▶] で「視聴許可」を選び、[決定] を押す****

- 登録された機器には「許可」が表示されます。
- 最大 4 台まで登録できます。
- 視聴許可した機器からしか本機を操作できません。

 **登録している機器の視聴許可を取り消すには**

- ① 手順 8 で削除したい機器の MAC アドレスを選び、[決定] を押す
 - ② [◀][▶] で「視聴許可取消」を選び、[決定] を押す
- 削除した機器から「許可」の表示が消去されます。

 **ホームサーバー機能を使用しないときは**

- 手順 7 で「切」を選ぶ
- 登録している機器からの操作はできなくなります。
 - もう一度「入」にすると操作できるようになります。

 **お知らせ**

- 「ビエラリンク (LAN) 制御」(→42) と「ホームサーバー機能」の「入」「切」の設定は連動しているため、どちらか一方を「入」にすると、もう一方も同じように「入」になります。

プリンターはネット TV 端末仕様 (印刷機能) に対応したものをご使用ください。

 **1 [決定] を押す**

- 2 [▲][▼] で「その他の機能へ」を選び、**[決定] を押す**
- 3 [▲][▼] で「初期設定」を選び、**[決定] を押す**
- 4 [▲][▼] で「ネットワーク通信設定」を選び、**[決定] を押す**
- 5 [▲][▼] で「ネットワークプリンターの接続設定」を選び、**[決定] を押す**
- 6 「プリンター検索」が選ばれている状態で、**[決定] を押す**
- 7 [▲][▼] で「する」を選び、**[決定] を押す**

- プリンター検索が正常に終了した場合、登録されたプリンターナー名を表示します。

接続する機器：
DLNA 対応の
他社製機器

ホームサーバー機能
設定

接続する機器：
プリンター

ネットワークプリント
ナーの接続設定

ネットワーク連携する機器の設定をする(つづき)

プロードバンドレシーバー機能をご利用になるには、対応サービスへの加入が必要です。詳しくは、ホームページ(→14)または同様のチラシをご覧ください。

1  を押す

2 [▲][▼] で「その他の機能へ」を選び、**決定**を押す

3 [▲][▼] で「初期設定」を選び、**決定**を押す

4 [▲][▼] で「ネットワーク通信設定」を選び、**決定**を押す

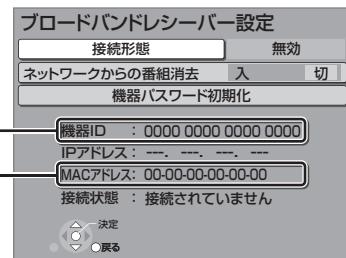
5 [▲][▼] で「プロードバンドレシーバー設定」を選び、**決定**を押す

機器 ID:

プロードバンドレシーバー機能を使ってインターネット経由でパソコンや携帯電話から操作するとき、機器を特定するための番号です。

MAC アドレス:

家庭内ネットワークで接続されている機器を特定するための番号です。



接続する機器：

携帯電話
パソコン

プロードバンド
レシーバー設定

6 [▲][▼] で「接続形態」を選び、**決定**を押す

7 [▲][▼] で「インターネット」または「家庭内ネット」を選び、**決定**を押す

インターネット：本機を宅外 / 宅内の機器から操作する場合

家庭内ネット：本機を宅内の機器からのみ操作する場合

•「クイックスタート」(→19) が「入」に固定され、待機時の消費電力が増えます。

8 [◀][▶] で「はい」を選び、**決定**を押す

画面上の「接続状態」が「インターネット接続」または「家庭内ネット接続」であれば接続完了です。

☞ 「接続されていません」が表示されているとき

ネットワークの接続(→14)、「IP アドレス / DNS 設定」(→40) を確認してください。

☞ ネットワーク機能を快適に利用するために(→47)

ドアホンやセンサーハンダの映像を、本機で録画するための設定です。
手順 5 から 9 の間で登録する機器を登録モードにしてください。機器によって登録モードにする方法は異なりますので、必ず登録する機器の取扱説明書をご覧ください。

1 [A] を押す

2 [▲][▼] で「他の機能へ」を選び、[決定] を押す

3 [▲][▼] で「初期設定」を選び、[決定] を押す

4 [▲][▼] で「ネットワーク通信設定」を選び、[決定] を押す

5 [▲][▼] で「ドアホン・センサーハンダの接続設定」を選び、[決定] を押す

6 [▲][▼] で「ドアホン・センサーハンダ接続」を選び、[決定] を押す

7 [▲][▼] で「入」を選び、[決定] を押す

- 「ドアホン・センサーハンダ接続」の設定を「入」にすると、HDD にドアホンやセンサーハンダの映像を録画するための領域が確保されます。一度「入」にすると、初期設定「HDD のフォーマット」(→ 操作編 135) をしないかぎり、「切」にしても、HDD の領域は確保されたままです。

- メッセージを確認したら、[戻る] を押してください。

8 [▲][▼] で「<新規登録>」を選び、[決定] を押す

9 [▲][▼] で「する」を選び、[決定] を押す

- 登録が正しく完了したら“登録が完了しました”と表示され、本体表示窓に “” が点灯します。
- 初期設定「クイックスタート」(→ 19) が「入」に固定され、待機時の消費電力が増えます。
- ドアホンやセンサーハンダは最大 5 台まで登録できます。

☞ 「ドアホン・センサーハンダ接続」の設定を解除するには

手順 7 で「切」を選ぶ

- 登録しているすべてのドアホンとセンサーハンダの録画ができなくなります。再び「入」にすると録画できる状態になります。
- 手順 5 のあと「ドアホン録画」または「センサーハンダ録画」を選び、[◀][▶] で「しない」を選ぶと、登録しているドアホン単位またはセンサーハンダ単位で録画設定を解除できます。

☞ 登録機器の詳細情報を確認するには

手順 5 のあと情報を知りたい機器を「機器一覧」から選び、[決定] を押す

- 「機器のページ」では、登録している機器の設定画面が表示されます。
詳しい操作方法は各機器の取扱説明書をご覧ください。

☞ 機器の登録を削除するには

① 手順 5 のあと「機器一覧」から削除したい機器を選び、[決定] を押す

② [▲][▼] で「登録削除」を選び、[決定] を押す

③ [▲][▼] で「する」を選び、[決定] を押す

☞ 機器の登録ができない場合は

- 本機と各機器の接続を確認し、登録したい機器を再起動してから、再度設定を行ってください。
- 本機の電源を入れた直後に操作をすると、登録できない場合があります。その場合は、約 3 分待って、操作を行ってください。(登録する機器が登録モードになったのを確認してから手順 9 を行ってください)
- 本機が正しくネットワークに接続され、ネットワークの設定が正常に完了していても、ネットアダプタ(玄関番) やくらし安心ホームパネル、宅内コントロールアダプタの登録ができない場合は、お客様ご相談センター(→ 操作編 174) までお問い合わせください。

接続する機器：

ドアホン
センサーハンダ

ドアホン・センサー
カメラの接続設定

かんたん設置設定・かんたんネットワーク設定をやり直す

準備 • テレビの電源を入れ、テレビのリモコンで、本機を接続した入力に切り換える。(「HDMI」など)

1 を押す

2 [▲][▼] で「その他の機能へ」を選び、**決定**を押す

3 [▲][▼] で「放送設定」を選び、**決定**を押す

4 [▲][▼] で「かんたん設置設定」を選び、**決定**を押す

5 画面に従って、20 ページの手順 3 から行う

• 音声ガイドは働きません。

• 21 ページの手順 6 のあと、設定変更確認画面が表示されます。「はい」を選び、手順 7 へ進んでください。

• 以下の設定をしている場合 23 ページ手順 16 のクイックスタートの設定は表示されません。

・「ブロードバンドレシーバー設定」の「接続形態」を「家庭内ネット」または「インターネット」に設定している場合(→44)

・「ビエラリンク録画待機」が「入」に設定されている場合(→操作編 137)

・「ドアホン・センサー接続」が「入」に設定されている場合(→45)

・「ビエラリンク(LAN)制御」が「入」に設定されている場合(→42)

・「ホームサーバー機能」が「入」に設定されている場合(→43)

• 手順 19 は行いません。

1 を押す

2 [▲][▼] で「その他の機能へ」を選び、**決定**を押す

3 [▲][▼] で「初期設定」を選び、**決定**を押す

4 [▲][▼] で「かんたんネットワーク設定」を選び、**決定**を押す

5 画面に従って、24 ページの手順 1 から行う

• 音声ガイドは働きません。

かんたん設置設定

かんたん
ネットワーク設定

ネットワーク機能を快適に利用するために

■ブロードバンドレシーバー機能について

個人情報の取り扱いについて

- 本機の機能およびサービスを提供するため、機器ID・機器パスワードおよび利用履歴情報は当社の適切なセキュリティ環境のもと、安全に保管・管理します。あらかじめご了承ください。
- 利用履歴などの情報については、個人が特定できない状態で集計し、製品やサービスの向上などに利用させていただく場合があります。あらかじめご了承ください。

不正利用を防ぐために

●機器パスワードは

- ・他人に見られたり、教えたりしないでください。
- ・第三者が本機の設置・設定を行った場合は、必ず変更してください。
- ・修理依頼する場合は機器パスワードを初期化し
(→操作編139)、再設定してください。
- ・第三者に譲渡したり廃棄する場合は、機器パスワードを初期化してください。
- 当社では、ネットワークのセキュリティに関する技術情報についてはお答えできません。
- 携帯電話やパソコンを紛失した場合は、第三者による不正な使用を避けるため、直ちに加入されていた通信事業者、対応サービス提供者へ連絡してください。

対応サービスについて

- 本機の接続に必要なインターネット接続機器(ADSLモデム、ルーターやハブなど)や、電話通信事業者およびプロバイダーとの契約・設置・接続・設定作業・通信などの費用は、すべてお客様のご負担となります。
- 一部のサービスは有料です。また、現在無料のサービスでも、将来有料になることがあります。

著作権など

- Gガイド、G-GUIDE、Gガイドロゴ、Gコード、G-CODE、およびGコードロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc. またはその関連会社の日本国内における登録商標です。Gガイド、およびGコードシステムは、米Gemstar-TV Guide International, Inc. のライセンスに基づいて生産しております。米Gemstar-TV Guide International, Inc. およびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- 電子番組表の表示機能にGガイドを採用していますが、当社がGガイドの電子番組表サービスを保証するものではありません。
- 天災、システム障害、放送局側の都合による変更などの事由により、電子番組表サービスが使用できない場合があります。当社は電子番組表サービスの使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- 米国特許番号：5,451,942; 5,956,674; 5,974,380; 5,978,762; 6,226,616; 6,487,535; 7,392,195;

—このマークがある場合は—



ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報

このシンボルマークはEU域内でのみ有効です。

製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

- サービスは対応サービス提供者が提供します。詳しくはホームページをご覧ください。(→14)
- ブロードバンドレシーバー機能のご利用には、対応サービスに加入していただく必要があります。
- 定期的なメンテナンスや、不測のトラブルで一時的にサービスを停止したり、予告なしにかかわらず、サービス内容の変更・中止や操作メニュー画面の変更をする場合があります。あらかじめご了承ください。詳しくは、ホームページ(→14)でご確認ください。

■インターネットとの接続について

数年間インターネットに接続していない場合、インターネットに接続できないことがあります。

■免責事項について

- 機器登録時や会員登録時のパスワードが第三者に知られた場合、不正に利用される可能性があります。パスワードはお客様ご自身の責任で管理してください。当社では不正利用された場合の責任は負いません。
- 当社が検証していない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社では責任を負いません。
- ブロードバンドレシーバー機能は、インターネットを介して遠隔操作を行うため、本機から離れた場所から当社に問い合わせを受けた場合、本機自体の接続や現象など、目視確認が必要な内容についての回答および対応はできません。
- ルーターのセキュリティ設定をする場合は、お客様ご自身の判断で行ってください。ルーターのセキュリティ設定により発生した障害に関して、当社では責任を負いません。また、ルーターの設定・使用方法などに関する問い合わせには、当社ではお答えできません。

7,272,567; 7,333,929; 7,212,872 及び、その他米国や世界各国に出願し権利を保有する特許に基づき製造されています。

DTSは、DTS, Inc. の登録商標です。DTSのロゴ、シンボルマーク、DTS-HD、及び、DTS-HD Master Audio | Essentialは、DTS, Inc. の商標です。

著作権 1996-2008 DTS, Inc.

不許複製。

- HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。
- HDAVI Control™は商標です。
- DLNA®, the DLNA Logo and DLNA CERTIFIED™ are trademarks, service marks, or certification marks of the Digital Living Network Alliance.
- Microsoft、Windows、Internet Explorerは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- i.LINKとi.LINKロゴ“”は商標です。
- 本機がテレビ画面に表示する平成丸ゴシック体は、財団法人日本規格協会を中心に制作グループが共同開発したもので。許可なく複製することはできません。
- この取扱説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の登録商標または商標です。

Q & A(よくあるご質問)

	Q (質問)	A (回答)	ページ
設置／接続	BS・110度CSデジタルアンテナに電源を供給するには？	●個別にBS・110度CSデジタルアンテナを設置している場合、アンテナに電源を供給する必要があります。本機は放送設定「受信設定」の「アンテナ電源」を「オン」に設定していると(お買い上げ時は「オン」に設定されています)、アンテナに電源が供給されます。また分配器を使って本機とテレビにアンテナを接続している場合は、テレビと本機のどちらからでも電源を供給できるように全端子電流通過型の分配器を使用してください。	33
	AACやドルビーデジタル、DTSなどのサラウンド音声を楽しめたいが、どのような機器が必要か？	●本機だけでは、サラウンド音声は楽しめません。デジタル音声出力端子またはHDMI端子で、デコーダー(AAC、ドルビーデジタル、DTSなど)搭載アンプと接続してください。	10
	ドルビーデジタルプラス、ドルビーTrueHD、DTS-HDの7.1chを楽しむにはどうしたらいいのか？	●PCM7.1ch対応のアンプとHDMI端子で接続し、初期設定「デジタル出力」のそれぞれの項目を「PCM」にしてください。または、それぞれの音声に対応するデコーダーを搭載したアンプとHDMI端子で接続し、初期設定「デジタル出力」のそれぞれの項目を「Bitstream」にしてください。なお、いずれの場合も「BDビデオ副音声・操作音」を「切」にしてください。	10、操作編 135
	ヘッドホンやスピーカーを直接つなげられるか？	●本機には直接接続できません。アンプなどを通して接続してください。	10
	プログレッシブ映像を楽しむにはどんなテレビが必要か？	●HDMI、D2以上の入力端子のある当社製テレビであれば対応しています。テレビの取扱説明書をご覧ください。他社製については、メーカーの問い合わせ窓口にご確認ください。	—
	S端子、コンポーネント端子、D端子、HDMI端子があるテレビの場合、どれに接続したらいいのか？	●HDMI端子をおすすめします。HDMI端子では、1本のケーブルでデジタル高画質映像・高音質音声が楽しめます。 ●コンポーネント端子またはD端子に接続すると、S端子に接続する場合よりも、さらに忠実に色を再現します。	4 7
	インターネットに接続できる環境であれば、どんな環境でも設置・接続ができるか？	●光ファイバー(FTTH)、ADSLなどの常時接続での使用に限ります。ただし、「アクティブ ビデオ・フル」の動画コンテンツを見るには、光ファイバー(FTTH)での常時接続が必要です。	—
	転居先でも使えるか？	●本機は日本国内専用です。東日本、西日本に関係なく使えます。海外では使用できません。	—
	パソコンと同時に使えるか？	●パソコンを2台接続するのと同じことになります。ルーターなどで分配されていれば、お使いいただけます。	—
	すべてのプロバイダーに対応しているか？	●AOL以外のプロバイダーであれば基本的に対応していますが、すべては確認できていません(2009年6月現在)。詳しくは、当社ホームページをご確認ください。	17
ネットワーク	どんな機種の携帯電話でも操作できるか？	●インターネットに接続できるものなら使用できますが、一部対応していない機種もあります。携帯電話会社・対応機種については、対応サービスのホームページをご確認ください。	—
	ルーターのLAN端子が足りない	●ハブと呼ばれる接続ポートを増やす機器が必要です。ルーターとハブをLANケーブルで接続したあと、ハブに本機やパソコンを接続します。詳しくは、ハブの説明書をお読みください。	—
	機器IDとは何か？	●対応サービス内で機器を特定するために、機器ごとに割り当てられた番号です。本機の機器IDは、初期設定「ブロードバンドレシーバー設定」画面で確認してください。	44
	機器パスワードとは何か？	●インターネットなどのネットワークから本機を不正に操作されないように設定するパスワードのことです。	—
	携帯電話やルーターを買い換えたり、プロバイダーを変更したとき、どうしたらよいか？	●携帯電話の番号を変更した場合は、最初から設定し直してください。詳しくは当社ホームページをご確認ください。ルーターやプロバイダーを変更した場合は、再設定は不要です。	17
	本機やブロードバンドレシーバーを複数使用したい	●本機やブロードバンドレシーバーごとに機器登録をしてください。	44
	無線LANやPLCでも「アクトビラ」を利用できるか？	●「アクトビラ ビデオ / アクトビラ ビデオ・フル」をご利用の場合は、設置環境や設定内容により表示が遅くなったり、映像が途切れなどの現象が生じる場合があります。LANケーブルでの接続をおすすめします。 LANケーブルでの接続がしにくい場合は、PLCアダプターBL-PA510、BL-PA310、PL-LS14KTでの接続をおすすめします。	—

☞ 番組表(Gガイド)に関する質問(→31)

こんな表示が出たら

表示文字	調べるところ・原因・対策	ページ
接続できませんでした。 LANケーブルの接続を確認してください。 (C200)	●ハブをお使いの場合で、ハブのLinkランプが消えているときは、ケーブルの接続、LAN端子の接触不良、またはケーブル(誤ってクロスケーブルを使用)などを確認してください。	14～17
IPアドレスが設定されていません。 (C201)	●初期設定「IPアドレス/DNS設定」で「IPアドレス」が「---.---.---.---」になっています。「IPアドレス」、「サブネットマスク」、「ゲートウェイアドレス」を設定してください。(必要に応じて、アドレスの自動取得を選択してください)	40
IPアドレスが取得できません。 ルーターとの接続や設定をご確認ください。 (C203)	●ハブをお使いの場合は、ハブとルーター間の接続をご確認ください。 ・ルーターにつなぐ側のハブのポートは、UPLINKにつないでください。 ・ハブのLinkランプが点灯しているか確認し、消えている場合は、ケーブルの接続、LAN端子の接触不良、またはケーブル(誤ってクロスケーブルを使用)などを確認してください。 上記で問題がなければ、ルーターなどのDHCPが動作していないことが考えられます。ルーターの設定や動作をご確認ください。ルーターのリセットを行ってみるのも1つの方法です。	14～17
IPアドレスの重複を検出しました。 設定をご確認ください。 (C204)	●本機と同じIPアドレスが他の機器に使われています。 他のパソコンや、本機、ルーターのIPアドレスをご確認のうえ、重複しないように再設定してください。	—
接続テストを実行できませんでした。 (C205)	●一度、電源を「切」にし、電源コードを抜き差しし直して、再度実行してください。それでも症状が改善しない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。	—
アドレスが正しく設定されませんでした。 (C206)		
接続に失敗しました。 ゲートウェイが応答しません。 ルーターとの接続や設定をご確認ください。 (C207)	●ハブをお使いの場合は、ハブとルーター間の接続をご確認ください。 ・ルーターにつなぐ側のハブのポートは、UPLINKにつないでください。 ・ハブのUPLINKポートのLinkランプが消えている場合は、ケーブルの接続、LAN端子の接触不良、またはケーブル(誤ってクロスケーブルを使用)などを確認してください。 ●初期設定「IPアドレス/DNS設定」で「IPアドレス」、「サブネットマスク」、「ゲートウェイアドレス」をご確認ください。 ●無線LANをご使用の場合、通信設定をご確認ください。設定について詳しくは無線LANの説明書をご覧ください。MACアドレスが必要な場合は、初期設定「プロードバンドルーター設定」を表示してご確認ください。	14～17 40 44
サーバーへの接続に失敗しました。 (B020)	●サーバーが混み合っているため接続ができないか、サーバー側のサービスが停止されている可能性があります。しばらく待ってから、再度実行してください。 ●まったく接続できない場合は、初期設定「プロキシサーバー設定」やプロードバンドルーターなどの設定を確認してください。	— 41
サーバーとの通信に失敗しました。 (B021)	●通信がタイムアウトしました。サーバーへのアクセスが集中していると思われます。しばらく待って再度実行してください。	—
認証に失敗しました。 (B401)	●回線業者やプロバイダーからのIDやパスワードを、プロードバンドルーターやモデムの説明書に従って、正しく設定してください。	—
接続先サイトの証明書の検証で問題がありました。接続先の安全性が確認できませんが接続しますか? サイト名:○○○○	●接続先のサイトが安全かどうかの確認ができませんでした。このまま接続することもできますが、接続しないことをおすすめします。しばらく待つて再度実行すると、接続先の安全性が確認できる場合もあります。	—

必要なとき

Q & A (よくあるご質問)

／こんな表示が出たら

地上アナログ放送 チャンネル一覧表 (市外局番を用いた設定)

- 「かんたん設置設定」(→20)で入力された市外局番は、自動的に以下66地域の中で近い市外局番に変換され、その地域の各放送局が設定されます。例えば大阪府茨木市(072)を入力すると、一覧表の大阪市(06)の内容が自動的に設定されます。一部の地域は自動変換されない場合があります。
 - 市外局番が自動変換されない地域や、地上デジタル放送の導入にともない、地上アナログ放送局のチャンネルが変更になった地域にお住まいの方は、「かんたん設置設定」を行ったあと、マニュアルチャンネル設定で修正が必要になります。(→35)

- お住まいの地域の受信チャンネルが表に記載の都市名(市外局番)に一致しない場合は、ふだんご覧になる放送局が最も多く含まれる市外局番を入力してください。
 - ホームターミナルやセットトップボックスをお使いの場合は、CATV 会社にご相談ください。
 - 一覧表の ① ~ ⑫ の放送局は、リモコンの [1] ~ [12] を押すだけで選ぶことができます。

(2009年6月現在)

Po(チャンネルポジション)/CH(受信チャンネル)・表示(表示チャンネル)・ガイド(ガイドチャンネル)																			
Po 6		Po 7		Po 8		Po 9		Po 10		Po 11		Po 12							
放送局名	CH	表示	ガイド	放送局名	CH	表示	ガイド	放送局名	CH	表示	ガイド	放送局名	CH	表示	ガイド	放送局名	CH	表示	ガイド
HBCテレビ	6 6 1	STVテレビ	7 7 5	UHBテレビ	27 27 27			HTBテレビ	35 35 35			NHK教育札幌	12 12 90						
			7 7 5	UHBテレビ	37 37 27	NHK総合札幌	9 9 80	HTBテレビ	39 39 35	HBCテレビ	11 11 1								
			59 59 27	UHBテレビ	32 32 27	NHK総合札幌	9 9 80	HTBテレビ	61 61 35	HBCテレビ	53 53 1								
	6 6 1	STVテレビ	7 7 5	UHBテレビ	41 41 27	NHK総合札幌	9 9 80	HTBテレビ	10 10 5	STVテレビ	11 11 1	NHK教育札幌	12 12 90						
		STVテレビ	7 7 5	UHBテレビ	37 37 27	NHK総合札幌	9 9 80	HTBテレビ	39 39 35	HBCテレビ	11 11 1								
								HTBテレビ	10 10 90	NHK教育札幌		STVテレビ	12 12 5						
IBCテレビ	6 6 6	NHK教育青森	7 7 90	UHBテレビ	27 27 27			青森朝日放送	34 34 34	HTBテレビ	35 35 35	青森テレビ	38 38 38						
			34 34 34	ミヤギテレビ	34 34 34	NHK教育盛岡	8 8 90	NHK総合青森	9 9 80	東日本放送	32 32 32	青森放送	11 11 1						
			32 32 32	東日本放送				ミヤギテレビ	34 34 34			仙台放送	12 12 12						
	6 6 11	秋田放送		NHK教育秋田	8 8 90			NHK総合秋田	9 9 80			秋田放送	11 11 11						
				NHK総合山形	8 8 80							秋田テレビ	37 37 37						
				テレビユー山形	22 22 36							山形放送	10 10 10						
福島中央テレビ	33 33 33	東日本放送		ミヤギテレビ	34 34 34	NHK総合福島	9 9 80	福島放送	35 35 35	福島テレビ	11 11 11	福島放送	12 12 12						
				福島中央テレビ	37 37 33	福島放送	34 34 34	福島放送	41 41 35	福島テレビ		仙台放送	12 12 12						
				福島テレビ	8 8 11			NHK教育福島	10 10 90			福島放送	36 36 35						
	34 34 33	TBSテレビ										TBSテレビ	13 12 12						
												TBSテレビ	44 44 44						
												TBSテレビ	12 12 12						
TBSテレビ	40 6 6	放送大学		フジテレビ	38 8 8	チバテレビ	39 46 46	テレビ朝日	36 10 10			テレビ東京	32 12 12						
				フジテレビ	57 8 8			テレビ朝日	41 10 10			テレビ東京	44 12 12						
				放送大学	40 16 16	フジテレビ	58 8 8	テレ玉	38 38 38	テレビ朝日	60 10 10								
	6 6 6	テレ玉		フジテレビ	38 38 38	チバテレビ	46 46 46	テレビ朝日	10 10 10			群馬テレビ	48 48 48						
				t v k	42 42 42	フジテレビ	8 8 8	チバテレビ	46 46 46	テレビ朝日	10 10 10	テレ玉	38 38 38						
				t v k	42 42 42	フジテレビ	8 8 8	チバテレビ	46 46 46	テレビ朝日	10 10 10	テレ玉	38 38 38						
TBSテレビ	40 6 6	チューリップ		フジテレビ	8 8 8			テレビ朝日	10 10 10			テレビ東京	12 12 12						
												NHK教育新潟	12 12 90						
												富山テレビ	34 34 34						
	32 32 32	MROテレビ		北陸朝日放送	25 25 25	NHK教育金沢	8 8 90					石川テレビ	37 37 37						
												福井テレビ	39 39 39						
												福井放送	11 11 11						
MROテレビ	6 6 6	テレビ山梨		ミヤギテレビ	37 37 37	TBSテレビ	6 6 6	フジテレビ	8 8 8	テレビ朝日	10 10 10	信越放送	11 11 11						
												テレビ山梨	37 37 37						
												福島テレビ	12 12 12						
	30 30 30	テレビ信州		ミヤギテレビ	37 37 37	TBSテレビ	6 6 6	フジテレビ	8 8 8	テレビ朝日	10 10 10	長野放送	38 38 38						
												NHK教育長野	9 9 90						
												長野放送	38 38 38						
ABCテレビ	6 6 6	信越放送		ミヤギテレビ	42 42 30	TBSテレビ	6 6 6	フジテレビ	8 8 8	テレビ朝日	10 10 10	信越放送	11 11 11						
												長野放送	40 40 38						
												中京テレビ	35 35 35						
	25 25 25	テレビ愛知		ミヤギテレビ	37 37 37	TBSテレビ	33 33 33	三重テレビ	33 33 33	NHK教育名古屋	9 9 90								
												あさひテレビ	28 28 33						
												静岡テレビ	35 35 35						
ABCテレビ	6 6 6	岐阜放送		ミヤギテレビ	37 37 37	TBSテレビ	35 35 35	三重テレビ	33 33 33	NHK教育名古屋	9 9 90								
												あさひテレビ	28 28 33						
												岐阜放送	11 11 11						
	6 6 6	ABCテレビ		ミヤギテレビ	37 37 37	TBSテレビ	35 35 35	三重テレビ	33 33 33	NHK教育名古屋	9 9 90								
												岐阜放送	11 11 11						
												中京テレビ	35 35 35						
ABCテレビ	38 38 38	ABCテレビ		ミヤギテレビ	37 37 37	TBSテレビ	33 33 33	三重テレビ	33 33 33	NHK教育名古屋	9 9 90								
												あさひテレビ	28 28 33						
												静岡テレビ	35 35 35						
	38 38 38	ABCテレビ		ミヤギテレビ	37 37 37	TBSテレビ	33 33 33	三重テレビ	33 33 33	NHK教育名古屋	9 9 90								
												あさひテレビ	28 28 33						
												岐阜放送	11 11 11						
ABCテレビ	38 38 38	ABCテレビ		ミヤギテレビ	37 37 37	TBSテレビ	33 33 33	三重テレビ	33 33 33	NHK教育名古屋	9 9 90								
												あさひテレビ	28 28 33						
												静岡テレビ	35 35 35						
	38 38 38	ABCテレビ		ミヤギテレビ	37 37 37	TBSテレビ	33 33 33	三重テレビ	33 33 33	NHK教育名古屋	9 9 90								
												あさひテレビ	28 28 33						
												岐阜放送	11 11 11						
ABCテレビ	38 38 38	ABCテレビ		ミヤギテレビ	37 37 37	TBSテレビ	33 33 33	三重テレビ	33 33 33	NHK教育名古屋	9 9 90								
												あさひテレビ	28 28 33						
												静岡テレビ	35 35 35						
	38 38 38	ABCテレビ		ミヤギテレビ	37 37 37	TBSテレビ	33 33 33	三重テレビ	33 33 33	NHK教育名古屋	9 9 90								
												あさひテレビ	28 28 33						
												岐阜放送	11 11 11						
ABCテレビ	38 38 38	ABCテレビ		ミヤギテレビ	37 37 37	TBSテレビ	33 33 33	三重テレビ	33 33 33	NHK教育名古屋	9 9 90								
												あさひテレビ	28 28 33						
												静岡テレビ	35 35 35						
	38 38 38	ABCテレビ		ミヤギテレビ	37 37 37	TBSテレビ	33 33 33	三重テレビ	33 33 33	NHK教育名古屋	9 9 90								
												あさひテレビ	28 28 33						
												岐阜放送	11 11 11						
ABCテレビ	38 38 38	ABCテレビ		ミヤギテレビ	37 37 37	TBSテレビ	33 33 33	三重テレビ	33 33 33	NHK教育名古屋	9 9 90								
												あさひテレビ	28 28 33						
												静岡テレビ	35 35 35						
	38 38 38	ABCテレビ		ミヤギテレビ	37 37 37	TBSテレビ	33 33 33	三重テレビ	33 33 33	NHK教育名古屋	9 9 90								
												あさひテレビ	28 28 33						
												岐阜放送	11 11 11						
ABCテレビ	38 38 38	ABCテレビ		ミヤギテレビ	37 37 37	TBSテレビ	33 33 33												

地上デジタル放送 チャンネル一覧表(地域名を用いた設定)

- 「かんたん設置設定」(→20)で選択された地域の放送局とチャンネルポジション(リモコンの[1]～[12])の組み合わせは下表のようになります。他地域の放送を受信されたときは、下表のようにならない場合があります。
- 割り当てられた放送が実際に開始される時期は、地域により異なります。また、放送の開始時は、地上アナログ放送との混信を避けるために、非常に小さな出力で放送されるので、受信できるエリアが限定されます。

お住まいの地域	北海道(札幌)	北海道(函館)	北海道(旭川)	北海道(帯広)	北海道(釧路)	北海道(北見)	北海道(室蘭)
放送局名	3 NHK 総合・札幌	3 NHK 総合・函館	3 NHK 総合・旭川	3 NHK 総合・帯広	3 NHK 総合・釧路	3 NHK 総合・北見	3 NHK 総合・室蘭
	2 NHK 教育・札幌	2 NHK 教育・函館	2 NHK 教育・旭川	2 NHK 教育・帯広	2 NHK 教育・釧路	2 NHK 教育・北見	2 NHK 教育・室蘭
	1 HBC 札幌	1 HBC 函館	1 HBC 旭川	1 HBC 帯広	1 HBC 釧路	1 HBC 北見	1 HBC 室蘭
	5 STV 札幌	5 STV 函館	5 STV 旭川	5 STV 帯広	5 STV 釧路	5 STV 北見	5 STV 室蘭
	6 HTB 札幌	6 HTB 函館	6 HTB 旭川	6 HTB 帯広	6 HTB 釧路	6 HTB 北見	6 HTB 室蘭
	8 UHB 札幌	8 UHB 函館	8 UHB 旭川	8 UHB 帯広	8 UHB 釧路	8 UHB 北見	8 UHB 室蘭
	7 TVH 札幌	7 TVH 函館	7 TVH 旭川	7 TVH 帯広	7 TVH 釧路	7 TVH 北見	7 TVH 室蘭

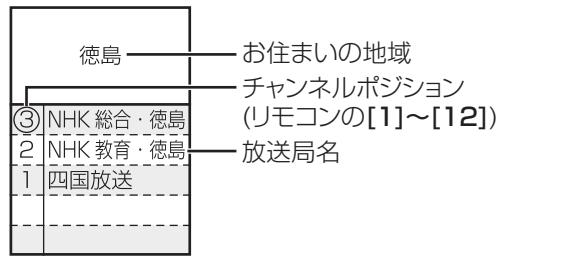
お住まいの地域	宮城	秋田	山形	岩手	福島	青森	東京
放送局名	3 NHK 総合・仙台	1 NHK 総合・秋田	1 NHK 総合・山形	1 NHK 総合・盛岡	1 NHK 総合・福島	3 NHK 総合・青森	1 NHK 総合・東京
	2 NHK 教育・仙台	2 NHK 教育・秋田	2 NHK 教育・山形	2 NHK 教育・盛岡	2 NHK 教育・福島	2 NHK 教育・青森	2 NHK 教育・東京
	1 TBC テレビ	4 ABS 秋田放送	4 YBC 山形放送	6 IBC テレビ	8 福島テレビ	1 RAB 青森放送	4 日本テレビ
	8 仙台放送	8 AKT 秋田テレビ	5 YTS 山形テレビ	4 テレビ岩手	4 福島中央テレビ	6 ATV 青森テレビ	6 TBS
	4 ミヤギテレビ	5 AAB 秋田朝日放送	6 テレビユー山形	8 めんこいテレビ	5 KFB 福島放送	5 青森朝日放送	8 フジテレビジョン
	5 KHB 東日本放送		8 さくらんぼテレビ	5 岩手朝日テレビ	6 テレビユー福島		5 テレビ朝日
							7 テレビ東京

お住まいの地域	神奈川	群馬	茨城	千葉	栃木	埼玉	長野
放送局名	1 NHK 総合・東京	1 NHK 総合・東京	1 NHK 総合・水戸	1 NHK 総合・東京	1 NHK 総合・東京	1 NHK 総合・東京	1 NHK 総合・長野
	2 NHK 教育・東京	2 NHK 教育・長野					
	4 日本テレビ	4 テレビ信州					
	6 TBS	5 a b n					
	8 フジテレビジョン	6 SBC 信越放送					
	5 テレビ朝日	8 NBS 長野放送					
	7 テレビ東京						

お住まいの地域	新潟	山梨	大阪	京都	兵庫	和歌山	奈良
放送局名	1 NHK 総合・新潟	1 NHK 総合・甲府	1 NHK 総合・大阪	1 NHK 総合・京都	1 NHK 総合・神戸	1 NHK 総合・和歌山	1 NHK 総合・奈良
	2 NHK 教育・新潟	2 NHK 教育・甲府	2 NHK 教育・大阪	2 NHK 教育・大阪	2 NHK 教育・大阪	2 NHK 教育・大阪	2 NHK 教育・大阪
	6 BSN	4 YBS 山梨放送	4 MBS 毎日放送	4 MBS 毎日放送	4 MBS 毎日放送	4 MBS 毎日放送	4 MBS 毎日放送
	8 NST	6 UTY	6 ABC テレビ	6 ABC テレビ	6 ABC テレビ	6 ABC テレビ	6 ABC テレビ
	4 TeNY テレビ新潟		8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ
	5 新潟テレビ 21		10 読売テレビ	10 読売テレビ	10 読売テレビ	10 読売テレビ	10 読売テレビ
			7 テレビ大阪	5 KBS 京都	3 サンテレビ	5 テレビ和歌山	9 奈良テレビ

お住まいの地域	滋賀	広島	岡山	香川	島根	鳥取	山口
放送局名	1 NHK 総合・大津	1 NHK 総合・広島	1 NHK 総合・岡山	1 NHK 総合・高松	3 NHK 総合・松江	3 NHK 総合・鳥取	1 NHK 総合・山口
	2 NHK 教育・大阪	2 NHK 教育・広島	2 NHK 教育・岡山	2 NHK 教育・高松	2 NHK 教育・松江	2 NHK 教育・鳥取	2 NHK 教育・山口
	4 MBS 毎日放送	3 RCC テレビ	4 RNC 西日本テレビ	4 RNC 西日本テレビ	8 山陰中央テレビ	8 山陰中央テレビ	4 KRY 山口放送
	6 ABC テレビ	4 広島テレビ	5 KSB 濑戸内海放送	5 KSB 濑戸内海放送	6 BSS テレビ	6 BSS テレビ	3 tys テレビ山口
	8 関西テレビ	5 広島ホームテレビ	6 RSK テレビ	6 RSK テレビ	1 日本海テレビ	1 日本海テレビ	5 yab 山口朝日
	10 読売テレビ	8 TSS	7 TSC テレビせとうち	7 TSC テレビせとうち			
	3 BBC びわ湖放送		8 OHK テレビ	8 OHK テレビ			

表の見かた



(2009年6月現在)

お住まいの地域	愛知	三重	岐阜	石川	静岡	福井	富山
放送局名	3 NHK 総合・名古屋 2 NHK 教育・名古屋 1 東海テレビ 5 CBC 6 メーテ雷 4 中京テレビ 10 テレビ愛知	3 NHK 総合・津 2 NHK 教育・名古屋 1 東海テレビ 5 CBC 6 メーテ雷 4 中京テレビ 7 三重テレビ	3 NHK 総合・岐阜 2 NHK 教育・名古屋 1 東海テレビ 5 CBC 6 メーテ雷 4 中京テレビ 8 岐阜テレビ	1 NHK 総合・金沢 2 NHK 教育・金沢 4 テレビ金沢 5 北陸朝日放送 6 MRO 8 石川テレビ	1 NHK 総合・静岡 2 NHK 教育・静岡 6 SBS 8 テレビ静岡 4 だいいちテレビ 5 静岡朝日テレビ	1 NHK 総合・福井 2 NHK 教育・福井 7 FBC テレビ 8 福井テレビ	3 NHK 総合・富山 2 NHK 教育・富山 1 KNB 北日本放送 8 BBT 富山テレビ 6 チューリップテレビ
お住まいの地域	愛媛	徳島	高知	福岡	熊本	長崎	鹿児島
放送局名	1 NHK 総合・松山 2 NHK 教育・松山 4 南海放送 5 愛媛朝日 6 あいテレビ 8 テレビ愛媛	3 NHK 総合・徳島 2 NHK 教育・徳島 1 四国放送 4 高知放送 6 テレビ高知 8 さんさんテレビ	1 NHK 総合・高知 2 NHK 教育・高知 4 高知放送 6 テレビ高知 8 さんさんテレビ	3 NHK 総合・福岡 2 NHK 教育・福岡 4 NHK 教育・北九州 2 NHK 教育・北九州 8 TKU テレビ熊本 4 RKB 毎日放送 5 FBS 福岡放送 7 TVQ 九州放送 8 TNC テレビ西日本	1 NHK 総合・熊本 2 NHK 教育・熊本 3 RKK 熊本放送 2 NHK 教育・北九州 8 KTN テレビ長崎 4 KKT くまもと県民 5 KAB 熊本朝日放送 4 NIB 長崎国際テレビ 8 KYT 鹿児島読売TV	1 NHK 総合・長崎 2 NHK 教育・長崎 3 NBC 長崎放送 8 KTS 鹿児島テレビ 5 NCC 長崎文化放送 5 KKB 鹿児島放送	3 NHK 総合・鹿児島 2 NHK 教育・鹿児島 1 MBC 南日本放送 8 KTS 鹿児島テレビ 5 NCC 長崎文化放送 5 KKB 鹿児島放送
お住まいの地域	宮崎	大分	佐賀	沖縄			
放送局名	1 NHK 総合・宮崎 2 NHK 教育・宮崎 6 MRT 宮崎放送 3 UMK テレビ宮崎	1 NHK 総合・大分 2 NHK 教育・大分 3 OBS 大分放送 4 TOS テレビ大分 5 OAB 大分朝日放送	1 NHK 総合・佐賀 2 NHK 教育・佐賀 3 STS サガテレビ 5 QAB 琉球朝日放送	1 NHK 総合・那覇 2 NHK 教育・那覇 3 RBC テレビ 5 QAB 琉球朝日放送 8 沖縄テレビ(OTV)			

G ガイド地域一覧表

表の見かた

G ガイド 地域	札幌、小樽、旭川、名寄、稚内、室蘭、苫小牧、函館、釧路	お住まいの地域
対応 放送局	HBCテレビ NHK総合札幌 STVテレビ UHBテレビ HTBテレビ TV北海道 NHK教育札幌	設定したG ガイド地域で番組表に放送内容が表示される放送局

- 「かんたん設置設定」(→20)で設定される地域で、地上アナログ放送の番組表(G ガイド)に表示される放送局は、下表のとおりに決められています。
- 選んだ地域に登録されていない放送局は、実際に受信できる場合でも番組表(G ガイド)に表示されません。
- 放送局の都合により、変更になる場合があります。

(2009年6月現在)

G ガイド 地域	札幌、小樽、旭川、名寄、稚内、室蘭、苫小牧、函館、釧路	帯広、網走、北見	青森、八戸、むつ	盛岡、釜石、二戸	仙台、石巻、気仙沼	秋田、大館、大曲	山形、鶴岡、米沢	福島、いわき、会津若松	水戸、日立
対応 放送局	HBC テレビ	UHB テレビ	青森放送	NHK 総合盛岡	東北放送	NHK 教育秋田	NHK 教育山形	NHK 教育福島	NHK 総合東京
	NHK 総合札幌	NHK 総合札幌	NHK 総合青森	IBC テレビ	NHK 総合仙台	秋田朝日放送	テレビユー山形	テレビユー福島	NHK 教育東京
	STV テレビ	HBC テレビ	青森朝日放送	NHK 教育盛岡	NHK 教育仙台	NHK 総合秋田	NHK 総合山形	福島中央テレビ	日本テレビ
	UHB テレビ	HTB テレビ	NHK 教育青森	テレビ岩手	東日本放送	秋田放送	山形放送	NHK 総合福島	TBS テレビ
	HTB テレビ	STV テレビ	青森テレビ	IAT テレビ	ミヤギテレビ	秋田テレビ	さくらんぼ	福島放送	フジテレビ
	TV 北海道	NHK 教育札幌		めんこいテレビ	仙台放送		山形テレビ	福島テレビ	テレビ朝日
	NHK 教育札幌								テレビ東京
									MX テレビ
									チバテレビ

G ガイド 地域	宇都宮、矢板	前橋、桐生	さいたま	熊谷、秩父	千葉	銚子	東京 23 区、八王子、多摩	横浜、平塚、秦野、小田原	甲府
対応 放送局	NHK 総合東京	NHK 総合東京	NHK 総合甲府						
	NHK 教育東京	NHK 教育東京	MX テレビ	NHK 教育東京	MX テレビ	NHK 教育東京	MX テレビ	NHK 教育東京	NHK 教育甲府
	日本テレビ	日本テレビ	NHK 教育東京	日本テレビ	NHK 教育東京	日本テレビ	NHK 教育東京	日本テレビ	山梨放送
	TBS テレビ	TBS テレビ	日本テレビ	TBS テレビ	日本テレビ	TBS テレビ	日本テレビ	TBS テレビ	テレビ山梨
	フジテレビ	フジテレビ	TBS テレビ	フジテレビ	TBS テレビ	フジテレビ	TBS テレビ	フジテレビ	
	テレビ朝日	テレビ朝日	フジテレビ	テレビ朝日	フジテレビ	テレビ朝日	テレ玉	テレビ朝日	
	テレビ東京	群馬テレビ	テレビ朝日	テレ玉	テレビ朝日	チバテレビ	フジテレビ	t v k	
	とちぎテレビ	テレビ東京	テレ玉	テレビ東京	チバテレビ	テレビ東京	t v k	テレビ東京	
	MX テレビ	MX テレビ	テレビ東京		テレビ東京	t v k	テレビ朝日	MX テレビ	
	テレ玉				t v k		チバテレビ		テレビ東京

G ガイド 地域	長野、松本、飯田、岡谷・諏訪	新潟、上越	富山、高岡	金沢、七尾	福井、敦賀	岐阜、高山、中津川、名古屋、豊橋、豊田	静岡、浜松、富士、三島・沼津、島田、藤枝	津、伊勢、名張	大津、彦根
対応 放送局	NHK 総合長野	新潟テレビ 21	北日本放送	石川テレビ	NHK 教育福井	東海テレビ	NHK 教育静岡	東海テレビ	NHK 総合大阪
	a b n	テレビ新潟	NHK 総合富山	NHK 総合金沢	NHK 総合福井	NHK 総合名古屋	静岡第一テレビ	NHK 総合名古屋	毎日放送
	テレビ信州	新潟放送	富山テレビ	MRO テレビ	福井放送	CBC テレビ	あさひテレビ	CBC テレビ	ABC テレビ
	長野放送	NHK 総合新潟	NHK 教育富山	NHK 教育金沢	福井テレビ	中京テレビ	テレビ静岡	中京テレビ	京都テレビ
	NHK 教育長野	新潟総合テレビ	チューリップ	テレビ金沢		NHK 教育名古屋	NHK 総合静岡	NHK 教育名古屋	関西テレビ
	信越放送	NHK 教育新潟		北陸朝日放送		岐阜テレビ	静岡放送	三重テレビ	読売テレビ
						メ~テレ		メ~テレ	びわ湖放送
						テレビ愛知		テレビ愛知	NHK 教育大阪
						三重テレビ			

G ガイド 地域	京都、舞鶴、福知山、大阪	神戸、神戸灘、川西、三木、姫路、明石	奈良、五條	和歌山、海南・田辺	鳥取	松江、浜田	岡山、津山、笠岡	広島、福山、尾道、呉	山口、下関、宇部、岩国
対応 放送局	NHK 総合大阪	NHK 総合大阪	NHK 総合大阪	NHK 総合大阪	日本海テレビ	日本海テレビ	テレビせとうち	テレビ新広島	NHK 教育山口
	京都テレビ	サンテレビ	奈良テレビ	テレビ和歌山	NHK 総合鳥取	NHK 総合松江	NHK 教育岡山	NHK 総合広島	山口朝日放送
	毎日放送	毎日放送	毎日放送	毎日放送	NHK 教育鳥取	NHK 教育松江	NHK 総合岡山	中国放送	テレビ山口
	テレビ大阪	ABC テレビ	テレビ大阪	ABC テレビ	山陰中央テレビ	山陰中央テレビ	瀬戸内海放送	NHK 教育広島	NHK 総合山口
	ABC テレビ	関西テレビ	ABC テレビ	関西テレビ	山陰放送	山陰放送	OHK テレビ	広島ホーム	山口放送
	関西テレビ	読売テレビ	関西テレビ	読売テレビ			西日本放送	広島テレビ	
	読売テレビ	テレビ大阪	サンテレビ	NHK 教育大阪			山陽放送		
	NHK 教育大阪	NHK 教育大阪	読売テレビ						
	サンテレビ		NHK 教育大阪						
			京都テレビ						

G ガイド 地域	徳島	高松、丸亀	松山、新居浜、今治、宇和島	高知	福岡、久留米、大牟田、北九州、佐賀 1 行橋	佐賀 1	佐賀 2	長崎、佐世保、諫早	熊本
対応 放送局	四国放送	テレビせとうち	NHK 教育松山	NHK 総合高知	KBC テレビ	NHK 教育佐賀	NHK 教育佐賀	NHK 教育長崎	NHK 教育熊本
	NHK 総合徳島	NHK 教育高松	あいテレビ	NHK 教育高知	NHK 総合福岡	KBC テレビ	KBC テレビ	NHK 総合長崎	熊本朝日放送
	毎日放送	NHK 総合高松	NHK 総合松山	高知放送	RKB 毎日放送	RKB 毎日放送	TVQ 九州放送	長崎放送	KKT テレビ
	ABC テレビ	瀬戸内海放送	テレビ愛媛	テレビ高知	NHK 教育福岡	TVQ 九州放送	サガテレビ	長崎国際テレビ	テレビ熊本
	関西テレビ	OHK テレビ	愛媛朝日テレビ	高知さんさん	テレビ西日本	サガテレビ	NHK 総合佐賀	長崎文化放送	NHK 総合熊本
	NHK 教育徳島	西日本放送	南海放送		TVQ 九州放送	NHK 総合佐賀	FBS テレビ	テレビ長崎	RKK テレビ
		山陽放送			FBS テレビ	FBS テレビ	RKK テレビ		

G ガイド 地域	大分、中津	宮崎、延岡	鹿児島、阿久根、鹿屋	沖縄
対応 放送局	NHK 総合大分	テレビ宮崎	南日本放送	NHK 総合沖縄
	大分放送	NHK 総合宮崎	NHK 総合鹿児島	琉球朝日放送
	テレビ大分	宮崎放送	NHK 教育鹿児島	沖縄テレビ
	大分朝日放送	NHK 教育宮崎	鹿児島放送	琉球放送
	NHK 教育大分		鹿児島テレビ	NHK 教育沖縄
			鹿児島読売	

地上アナログ放送局コード一覧表

地上アナログ放送の受信チャンネル修正(→35)で、「放送局名」を変更するときに、下表の放送局コード(4 けたの数字)を直接入力することができます。(2009 年 6 月現在)

地区	放送局名	放送局コード	地区	放送局名	放送局コード	地区	放送局名	放送局コード	地区	放送局名	放送局コード	
北海道	NHK 総合札幌	0336	福島	福島テレビ	0523	中部	メーテレ	5643	広島	広島テレビ	0780	
	NHK 教育札幌	0346		NHK 総合東京	2128		中京テレビ	1571	佐島	テレビ新広島	5151	
	HBC テレビ	0257		NHK 教育東京	2138		テレビ愛知	0537	広島ホーム	2083		
	STV テレビ	0261		日本テレビ	0260		岐阜テレビ	1061	鳥取	NHK 総合鳥取	4688	
	UHB テレビ	0283		TBS テレビ	0518		三重テレビ	1313	鳥取	NHK 教育鳥取	4698	
	HTB テレビ	0291		フジテレビ	0264		NHK 総合富山	3152	鹿児島	日本海テレビ	5633	
	TV 北海道	0273		テレビ朝日	0522		NHK 教育富山	3162	鹿児島	南日本放送	2305	
青森	NHK 総合青森	0592	関東	テレビ東京	0524		チューリップ	4640	鹿児島	鹿児島テレビ	1830	
	NHK 教育青森	0602		MX テレビ	0270		北日本放送	1025	鹿児島	鹿児島放送	0800	
	青森放送	0513		テレ玉	0806		富山テレビ	0802	島根	NHK 総合松江	4944	
	青森テレビ	0294		チバテレビ	0302		NHK 総合金沢	3408	島根	NHK 教育松江	4954	
	青森朝日放送	4386		t v k	4394		NHK 教育金沢	3418	山陰	山陰中央テレビ	5410	
	NHK 総合秋田	1360		群馬テレビ	0304		石川テレビ	0805	山陰	NHK 総合山口	5712	
	NHK 教育秋田	1370		とちぎテレビ	4631		テレビ金沢	0801	山陰	NHK 教育山口	5722	
秋田	秋田放送	0267	新潟	NHK 総合新潟	2384		山口放送	2059	山口	山口放送	2059	
	秋田テレビ	0293		NHK 教育新潟	2394		テレビ山口	1318	山口	山口朝日放送	4380	
	秋田朝日放送	4383		新潟放送	0517		MRO テレビ	0774	山口	NHK 総合高松	6224	
	NHK 総合盛岡	0848		新潟総合テレビ	5155		NHK 総合福井	3664	山口	NHK 教育高松	6234	
	NHK 教育盛岡	0858		テレビ新潟	0285		NHK 教育福井	3674	香川	西日本放送	0265	
	IAT テレビ	0276		新潟テレビ 21	0533		福井放送	1035	香川	福井放送	1569	
	テレビ岩手	0547		NHK 総合長野	2640		福井テレビ	0295	香川	NHK 総合徳島	5968	
岩手	IBC テレビ	0262		NHK 教育長野	2650		NHK 総合大阪	4432	徳島	NHK 教育徳島	5978	
	めんこいテレビ	4385		長野放送	1062		NHK 教育大阪	4442	四国	四国放送	1793	
	NHK 総合山形	1616	長野	a b n	4628		毎日放送	0516	愛媛	NHK 総合松山	6480	
	NHK 教育山形	1626		テレビ信州	0542		ABC テレビ	1030	愛媛	NHK 教育松山	6490	
	山形放送	0266		信越放送	0779		関西テレビ	0520	愛媛	南海放送	1290	
	さくらんぼ	0286	山梨	NHK 総合甲府	2896		読売テレビ	0778	愛媛	テレビ愛媛	1317	
	テレビピューワン	0292		NHK 教育甲府	2906		テレビ大阪	0275	高知	あいテレビ	0541	
山形	山形テレビ	0550		山梨放送	0773		京都テレビ	1058	高知	愛媛朝日テレビ	4889	
	NHK 総合仙台	1104		テレビ山梨	0549		サンテレビ	0548	高知	NHK 総合高知	6736	
	NHK 教育仙台	1114	静岡	NHK 総合静岡	3920		奈良テレビ	0311	高知	NHK 教育高知	6746	
	東北放送	0769		NHK 教育静岡	3930		テレビ和歌山	5150	高知	高知さんさん	0296	
	仙台放送	0268		静岡放送	1291		びわ湖放送	0798	高知	テレビ高知	1574	
	ミヤギテレビ	0546		あさひテレビ	5153		NHK 総合岡山	5200	高知	高知放送	0776	
	東日本放送	0288		静岡第一テレビ	4895		NHK 教育岡山	5210	高知	NHK 総合沖縄	8784	
福島	NHK 総合福島	1872		NHK 総合名古屋	4176		山陽放送	1803	沖縄	琉球放送	1802	
	NHK 教育福島	1882		NHK 教育名古屋	4186		OHK テレビ	1827		琉球朝日放送	0540	
	福島放送	0803		東海テレビ	1281		テレビせとうち	4375		沖縄テレビ	1032	
	福島中央テレビ	4641		CBC テレビ	1029		NHK 総合広島	5456		衛星第1	0074	
	テレビピューワン	0543					NHK 教育広島	5466		衛星第2	0076	
							中国放送	0772		全国	WOWOW	0073
										放送大学	0272	
										ハイビジョン	0075	

G ガイド 地域一覧表／地上アナログ放送局コード一覧表

必要なとき

付属品

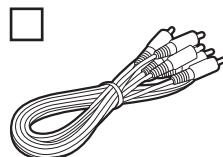
付属品をご確認ください。

●付属品をなくされたときは、サービスルート扱いでご用意しているものがありますので、ご注文ください。(品番を記載しているもののみ)

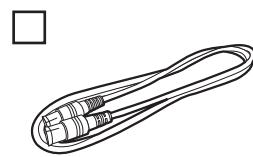
●電源コードキャップ*および包装材料は商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。

*付属の電源コードによっては、電源コードキャップがないものがあります。

●イラストと実物の形状は異なっている場合があります。



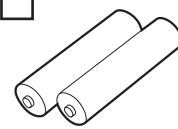
映像・音声コード(1本)
K2KYYYY00046



75Ω 同軸ケーブル(1本)
K2KZ2BA00006



リモコン(1個)
N2QAYB000346



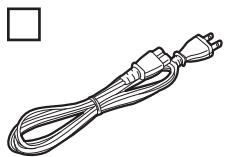
リモコン用乾電池(2本)

単3形乾電池



B-CAS カード(1枚)

●本カードの紛失時は(→18)



電源コード(1本)
DMR-BW970
K2CA2DB00003
DMR-BW870 DMR-BW770
K2CA2CA00034

別売品のご紹介

*印の付いているものは、サービスルート扱いでご用意しております。お買い上げの販売店にご注文ください。

映像や音声を楽しむには

コード / ケーブル名	長さ	品番	コード / ケーブル名	長さ	品番
音声コード (ステレオ↔ステレオ)	(0.5 m)	RP-CAP3G05	D 端子ピンケーブル	(1.5 m)	RP-CVCDG15
	(1.0 m)	RP-CAP3G10		(3.0 m)	RP-CVCDG30
	(1.5 m)	RP-CAP3G15	D 端子ケーブル	(1.5 m)	RP-CVDG15A
	(2.0 m)	RP-CAP3G20		(3.0 m)	RP-CVDG30A
	(3.0 m)	RP-CAP3G30	光デジタルケーブル (光角形プラグ↔光角形 プラグ)	(5.0 m)	RP-CVDG50A
	(5.0 m)	RP-CAP3G50		(0.5 m)	RP-CA2005
	(10.0 m)	RP-CAP3G100		(1.0 m)	RP-CA2010
映像・音声コード (ステレオ↔ステレオ)	(0.5 m)	RP-CVP3G05		(1.5 m)	RP-CA2015
	(1.0 m)	RP-CVP3G10		(2.0 m)	RP-CA2020
	(1.5 m)	RP-CVP3G15	i.LINK ケーブル (4ピン↔4ピン)	(3.0 m)	RP-CA2030
	(2.0 m)	RP-CVP3G20		(0.5 m)	RP-CDE4G05
	(3.0 m)	RP-CVP3G30		(1.0 m)	RP-CDE4G10
映像・音声コード (ステレオ↔モノラル)	(1.0 m)	RP-CVP2G10		(1.5 m)	RP-CDE4G15
	(2.0 m)	RP-CVP2G20		(2.0 m)	RP-CDE4G20
S 映像コード	(1.0 m)	RP-CVSOG10	HDMI ケーブル	(3.0 m)	RP-CDE4G30
	(2.0 m)	RP-CVSOG20		(1.0 m)	RP-CDHG10
	(3.0 m)	RP-CVSOG30		(1.5 m)	RP-CDHG15
	(5.0 m)	RP-CVSOG50		(2.0 m)	RP-CDHG20
				(3.0 m)	RP-CDHG30

テレビ放送を楽しむには

75Ω 同軸ケーブル	VUA7051 *(1.4 m)	CS・BS/U・V 分波器	TY-6S7BCSW
BS 同軸ケーブル	TY-BC2J(2.0 m)	モジュラー分配器(電話回線用)	K2YZ12000004 *
75Ω アンテナプラグ(VHF/UHF入力端子専用)	VSQ1035 *	モジュラーケーブル	K2NB2NA00005 *
アンテナプラグ	VUA7050 *		

お手入れには

レンズクリーナー	RP-CL720	ブルーレイ/DVDディスククリーナー	RP-CL750
----------	----------	--------------------	----------

付属品、別売品の品番は、2009年6月現在のものです。変更されることがあります。

付属品や別売品は販売店でお買い求めいただけます。

パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」でお買い求めいただけるものもあります。

詳しくは「パナセンス」のサイトをご覧ください。

CLUB Panasonic



<http://club.panasonic.jp/mall/sense/>

パナソニック株式会社

AVC ネットワークス社 ネットワーク事業グループ

〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号

© Panasonic Corporation 2009

RQT9493-1S

F0709TN1079 (30000 ⑧)